

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（183）

2. 日時：令和4年10月18日（火）10：00～12：20

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与、羽賀技術参与

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、西野室長補佐

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他6名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、配布資料に基づき、第8条（火災による損傷の防止）の火災防護の基本方針、ケーブル室に対する火災影響軽減、第4条（地震による損傷の防止）の耐震設計の設計成立性に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：火災防護に関する基本方針

資料2：ケーブル室に対する火災の影響軽減について

資料3：「常陽」新規制基準適合に係る耐震評価の設計成立性について

資料4：Sクラス施設への波及的影響を考慮すべき施設の検討

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はいそれでは本日の上のヒアリングを始めます。今日資料いただいているのは火災関係と耐震設計の関係の資料が出ております。
0:00:11	それでは最初に火災に関する基本方針の方からご説明をお願いいたします。
0:00:29	K Yの 169-1 でいいんですかね。
0:00:34	そうですか。
0:00:35	すいません。すいません。高本さん私、私から説明した方がよろしいでしょうか。俺がやるってこと。
0:00:43	はい。すいません。に関する基本方針ということで金曜日に動きした資料。
0:00:49	をベースに見直しておりますというところで、1枚めくっていただいて、まず概要からあります。これは従前と、先日仕様等変わりません。
0:01:01	基本方針から以降火災防護対象機器の1というようなところ、
0:01:06	もう入れたというところになりますけども、一番頭 123 会社に、
0:01:11	適切な防護対策を講じる設計とするというのは同じです。発電所を参考にその上でというところで、設計基準において想定される火災により、現象の安全性が損なわれないようにというところで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:26	馬場前停止それから閉じ込め機能、それから、その意義、それから使用済み燃料ですね、関係について、必要な措置を講じる設計とするというところで、
0:01:37	具体的には以降、123の中から、安全停止、それから放射性物質の貯蔵閉じ込めに係る機器、それから、
0:01:45	使用済み燃料の冠水等に係るきちっと、
0:01:50	重視する形になるところです。
0:01:55	あと、黄色で書いてますけども何かここで周知されなかったについては小学校建築基準を、
0:02:02	とびあ環境防災の工事設計とするというところで、ここまで意識概ね発電と言うふうな形になってます。
0:02:11	3ポツ以降、その抽出の作業に載っております。
0:02:16	で、
0:02:17	3.1に安全停止関係があって3ページにはという所でちょっと、それから担当さんと、
0:02:26	いう形で資料を構成しているというところです。
0:02:30	で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:31	具体的な中身は、あれですけども、
0:02:35	一応表という形で意識、まとめているのが、10 ページ以降、9 ページ通しが来て、
0:02:45	10 ページからですね。
0:02:49	P S 1、M S 1 から始まって最後、M S - 3 までいきますけれども、
0:02:55	安全停止関係が A に丸がついているもの、それから次長の閉じ込めに関するものが、B 群、
0:03:03	それから使用済み燃料の冠水に係るっていうのは、心配がついてるものという形で、分類したというところに、
0:03:15	でその結果として、主に P S 3 ですかね、15 ページ。
0:03:20	系関係ですかね。
0:03:23	以前も話しましたがけども、一次浄化やし循環ポンプ、E C 変換ポンプ送風機、一般電源系この辺りが、
0:03:33	今回該当しないっていうところで、
0:03:36	してると。
0:03:40	その他次のページ、米太郎系、それから、A 3 の一番最後ですかね、異常時状態、対応上必要な

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:51	構築物けるという気ですけども、従前ここ全部なしにしてましたけども、監修者入れようというところで、一部にしているというところですよ。
0:04:03	具体的にはごめんなさい戻ります。
0:04:06	4 ページ。
0:04:11	やはりごめんなさい、5 ページだ。
0:04:17	4 ページの下から 5 ページの頭にかけてというところですけども、
0:04:21	一応安全体制に関する監視というところで核計装の線形それから起動系、原子炉出入口のほかに、一次二次主冷却系の冷却材流量を追加したという形に、
0:04:36	あと、前のページに戻っていただいて、4 ページの中段、黄色のハッチング入れてますけれども、
0:04:42	当間 P S 3 に該当する日でありますけども原子炉冷却材温度制御系、こちらについては、除熱を制御する観点でまず原子炉安全停止に係る機器として抽出し、
0:04:55	いう形でまずはこのマルがついたものを、これを火災防護対象とするというところで、整理できたのかなというふうに思っております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:08	それから、
0:05:11	あとちょっとわかりやすくなるようにということで、17 ページになります。
0:05:17	一般課題とあと事故のときに隣住所の関係ということで、表にまとめるものに、
0:05:26	左側に過渡事象の事象があって、
0:05:31	勤務場所が入って、
0:05:34	そこでこれは火災によって起こることはないかって、
0:05:38	というような形で
0:05:40	一応○×をつけて、
0:05:42	どこにある。
0:05:43	で、
0:05:44	当然 P S 系の話もあるんで、丸をつけてますけども、例えば主循環ポンプ手動機のケーブルが外せば当然、この事故は、
0:05:54	では、
0:05:55	いうところにはなってますけども、安全停止に係るではないので、ここは今回入れて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:02	おい。
0:06:03	そのあとの除熱というところが、及び形になるんですけども、発生経費について、
0:06:10	一応整理したというのは、別添の2と、
0:06:14	なので、
0:06:16	これで火災防護対象機器というところがありましたのでこの後は、全然、
0:06:23	トーカイさんに、
0:06:24	と同じような形で、それを、についてまず、3方策やりましょうねというところを前提にしつつ、
0:06:33	そうですね不燃性物質で構成される。それから、
0:06:37	環境から、それからヴェルシそれから代替と、というような形で区分していくというところを考えていると。
0:06:49	系統。
0:06:50	そのあたりは、
0:06:56	4発から、今度まとまってましてごめんなさい、6ページ。
0:07:02	の下からですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:05	4.1 は一般火災について、火災防護の対策課とまとめて、
0:07:11	も、
0:07:12	四つの半分、
0:07:15	従前から、
0:07:16	して、そこは根っこは、
0:07:19	一応
0:07:21	その罰金とか近くにあるのと、というようなものの影響の話もあったんで、マガキですね、7 ページの様。
0:07:29	木下不燃材料の中で、これのうち、
0:07:34	配管、容器弁には、
0:07:37	もろもろ、パッキン類を使用する場所があるが、
0:07:40	他の営業課が来て業務することがないということで、パッキン類までは、 2 台といいますか不燃性材料に提供されるというところに、
0:07:51	入れ込もうと。
0:07:52	死ぬ人。
0:07:53	あと、そっから下は、ちょっと今日はご用意してませんけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:57	安全停止に係る家財機能への影響、それから貯蔵等事項、それから冠水という形で、この1から4で購入していくというのがちょっと今後作業して、
0:08:11	それからという名称については特に変わりありません。澤田でやりますというところで、補足で、
0:08:18	これは基本方針というところで、まずは先日いただいたと。
0:08:24	要するにコンセプトの回答。
0:08:26	いうふうに、
0:08:27	説明は、
0:08:29	はい。ご説明ありがとうございました。介護での意見。
0:08:35	議論を反映した形という
0:08:37	ことで伺いました。で、
0:08:39	多分この10ページ以降の表っていうのは、もともと提示いただいていたものなんでしょうけど、今までは、MS & ごく一部、
0:08:50	他県をもらないと守るしかないと言ってたところ、その役割をよく精査すると、もうちょっと安全停止に係るものかどうかってのは判断できるんじゃないかということで、丸が少し変わったって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:04	いうことでまずは理解をいたしました。この点についてはどうでしょうかね。
0:09:09	15 ページ。
0:09:12	本体は、これ外せないんじゃない、それ関係ない。
0:09:16	中断どっちがいい。
0:09:23	だから、
0:09:24	これ e-Water 1 人で本体新でしょう。
0:09:27	それ磐梯のプレゼンター P S は、
0:09:31	循環インペラから軸ってことか。
0:09:36	なるほど。
0:09:37	これは、それから小黒須マネージャ。はい。
0:09:41	そうですね。
0:09:42	実際に上げ、
0:09:44	グラウンドで、
0:09:46	入れたんじゃないです。そうです。
0:09:49	これ今度はそれでいいよね。
0:09:53	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:55	うちは中国していました。15 ページ、1 週間と本体循環機能って。
0:10:03	いうところは、本三本でまわしているので、
0:10:06	軸軸とか、
0:10:08	その部分は守らなきゃいけないっていうところで、すみません今バーに して、
0:10:13	斜線にしていますけども、そうですね、丸です。
0:10:18	二次系は。はい。事件は関係ない。
0:10:23	それ。
0:10:26	そうです。
0:10:31	これ、
0:10:48	これ一本でいいんですか。はい。これちょっとまだ全体当たられてるん ですか。この手法を実施をすると。そうですね。
0:10:57	そういう方も結局、普通に施設、
0:11:06	まず、これは
0:11:10	安全停止閉じ込めっていうのを、三つを入れるものはこれですよって うことを選んでいただいたんですね。
0:11:20	考え方だったらもうこれで終了。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:24	性質のものは何ですかという見方をしていく。
0:11:27	ここで丸がついたものは、基本追加の対策を行う、追加の対策とは方策を行うということではまずそういう、そういう方法です。
0:11:39	これに、
0:11:40	これも我々も整理すると、大体はい。
0:11:43	そうですね、
0:11:46	はい。
0:11:48	あ、すみませんもう1個聞いていいですか。はい。
0:11:51	岩佐らのスキルを、
0:11:54	藤森の設計基準で想定する火災で、
0:12:03	例えば2ページ、
0:12:06	2ポツのね、こっちの方で一つの設計基準によって想定される火災とかですけど、はい。
0:12:13	これ設計基準で火災って想定、こういう
0:12:16	九州の話ですかどうかを忘れていたけどただ言い方としてはねDB葛西SE葛西という言い方をするので、概念としてはあるそうです。要するに大変少ない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:27	そうすか。
0:12:30	衛星火災であっても結局単一火災には違いないんですけど、だからその S s - D守れてますかっていう意味で見るとっていうのは、つまりT Bで 候補対象にしてなかったものをS A 設備として選ぶ場合があって、
0:12:43	それはもともと 8 条で求められました。それはD B 火災ですね。はい。
0:12:55	なんでこれはあくまで見てる限りだと、デービー火災用の丸だって思う ので、D B はまた別ってということで、B D B A は結局、D B 資機材その ものが、該当するので、
0:13:09	火災防護対象としての選定っていう観点では、抜けが出ないと。
0:13:15	ただどうですかこれ。1 次補助冷却系とはいえ廃本部液体しないです か。そう。そういう。
0:13:24	1 ページで言うと、
0:13:27	11 ページですけど、それいいですか。
0:13:32	増益の提言ですけどね。一時補助冷却系からの漏えいもB では想定した と思うんですけど。
0:13:41	B D B A だと、そこからの声ってありましたよね。それでいい日、だか ら、2 時間使った補助金は 20 分 20 分。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:52	20 間で、だからその中から外に漏れるという業務は、
0:13:57	いや、平等ではない。今の説明は、B D B A だって、こうこうやるとね 変わりがいいんだから、特に困らないでしょって言い方をしてたの で。そう。そうです。いや、B D B A を、はい。
0:14:11	例えばだから、一条の冷却系のサイフォンブレイク弁ってのが出てき て、じゃあ、これはだから、ここに D があって、そこに丸が作って、
0:14:23	そう、イメージ的には、
0:14:26	今は A B C はあくまでも B の発注でございました、A B C のくくりです けど、
0:14:31	接客 B D B A はだから、
0:14:34	それ単独としてそんなものが該当するって、
0:14:38	そこは抽出する必要がないって言ったらおかしいです。
0:14:41	抽出する必要がない。
0:14:44	要は B B 資機材は一応すべからく
0:14:47	場面で、なるほどつまり高機能とかで選ぶんじゃないで、資機材はすべ て守るんだから、こういうやり方じゃないじゃないでしょという話です か。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:56	ちょっと続いて、そういう意味ではその逆支弁ばね、
0:15:01	増えてるか。
0:15:03	何でもいいんだっけ。
0:15:07	学習できて、例えば、
0:15:09	これ、でしょうか、火災のときに、
0:15:14	逆襲が、その話は想定しなくていいと、いう話でした。
0:15:22	細井のときに、逆止弁っていうところまでは見て、
0:15:29	なぜか下げようもしない。
0:15:35	まずは、
0:15:38	単一の火災に対して、
0:15:44	だから、結局除熱にダイレクトにつかないって意味ですか。
0:15:48	その後ろも備考に書いてある。
0:15:51	自営拡大の運営事項時に、
0:15:54	自主冷却系による、
0:15:58	明日、原子力の山本ですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:02	この 11 ページは機能として一次冷却材漏えい量の低減機能を見ておりますので、はい。この逆止弁やサイフォンブレイク弁は、DB の中で 090 への低減機能としては期待していないと。
0:16:17	いう古藤で、先ほど B で期待しているのですとか、
0:16:21	そういう部分ございますけれども、
0:16:23	漏えい機能の低減機能としては期待していないのでここでは印がつかないというそういう整理だとちょっと私は理解しております B の範囲ではわからない、設計基準事故だよね。
0:16:37	自己拘束のときに、逆初期化したので、
0:16:42	設計基準事故の事故ちゃ食う、出野北井っていう意味であれば
0:16:49	どこだっけ。
0:16:53	すいません。そうだ。その下の原子炉停止後の除熱機能のところの、
0:16:58	一次冷却系の、その左の 2 の逆止弁がかかってきますけれどもこれについては、そういう、
0:17:07	わからないんでこれに、これも結局火災時には必要ないというところで整理をさせていただいてるんですけどもその理由としては、10、
0:17:20	9、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:21	ページになりますけれども、ここに火災、一般火災で発生が想定される方事故の起因となる異常事象の整理というところをさせていただいております、
0:17:32	その中に一次主循環ポンプの軸固着事故、これにつきましては一次循環ポンプの回転軸の方が、原子炉冷却材バウンダリの中にありますので、そういった状況ですので一般火災が発生した場合に、これが機械的にここ着手するようなことはない。
0:17:50	ですので、その一次主循環ポンプの軸固着事故っていうのは発生しないというような、
0:17:56	評価をさせていただいております。ですので、火災の観点で、火災が発生したときに、この一次循環ポンプ軸固着事故に対応する一次冷却系の逆止弁、
0:18:06	の逆止機能というのは、必須ではないと要求されないというような整理をさせていただいております。
0:18:14	ちょっと待ってねその火災による安全停止は関係がないと言ったですよ。
0:18:20	ざくっというと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:26	火災時の安全停止は関係ないといけない。
0:18:29	そうそう。
0:18:32	火災時の安全停止に関係し軸固着が起こって、
0:18:37	それを、
0:18:39	安全停止させようと思ったときには、
0:18:50	すいません除熱機能としては逆止弁というのは、もちろん機能持ってるんですけども、火災を想定した場合に、逆止弁の機能があるかどうかというジャッジをここではしてその結果、火災が発生した場合には、
0:19:04	求められないというような整理をしております。ちょっと待ってくれる。火災が発生したときに、その機能を失うか失わないかで見てるんで、
0:19:17	火災が発生して熱を受け、簡単に言うと熱を受けたとしても、逆止弁の小逆止弁は逆止弁として生きてるっていうそういう説明はできるんですか。
0:19:30	そういう説明なんじゃないですか。これって、そう言いたいんじゃないよ。いや、そそういう説明があればまだわかるんだけども。
0:19:37	そうではない。どうでしょう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:44	昔の運転中を、
0:19:47	火災が起きないでしょうというのは、別の問題ではないんだけど、
0:19:52	考え方の整理、
0:19:53	だと思うんですね。
0:19:55	これだけですっていう話って、いやいや何で安全停止に係る機能かどうか定義の話をしてるんで、
0:20:03	それが火災の提供を受けるか否かっていうのはその次の設定で、
0:20:10	ていう整理ではあるんですけど。
0:20:12	仮に今調べなくて、熟知不備した事故固着っていうのを、
0:20:21	だから、動員が絡みますけど、火災想定される火災によって生じる事故として、まず軸固着があるかどうかっていうところから、
0:20:33	あんまり考えてなかったのかなという、要は通常の課題があって、何か と 思 っ て、
0:20:39	いや、それ、ちょっとそれで軸固着、単一火災の段階から、こちらを黙 読 す か っ て 言 っ た ら、
0:20:46	近いんだっけ、確かに。
0:20:50	だから、事故固着っていう事故に対しての、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:55	ほんと安全停止機能を守るっていうと、逆視点は入ってるんですけど、
0:21:01	要は火災は、スタートが火災によって生じる事故、
0:21:05	だとすると、
0:21:07	細井によって事務固着を、
0:21:09	んとも見るかどうか。
0:21:12	話になってるっていう。
0:21:16	確かにそう。そう。そういうことですよ。うん。聞いて、それで19 ページに、
0:21:22	草場議員の中にあるから
0:21:25	稼いでおきたい。
0:21:26	うん。
0:21:31	ていうかちょっとないからさ、こないだもそうですけど、事務所スター トの起因事象を今か発表して考えた上で、
0:21:44	起こり得る、それに対して、安全停止時ってね、これだけ潤滑油系に潤 滑日については、
0:21:53	事故調査に行ったり、
0:22:11	ていう多分今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:17	だからスタートとして、軸固着を起こったものとして考えた上で、
0:22:23	さらに火災が起って、
0:22:26	安全停止を阻害しないといけないものを選ばないといけないって言われ ると、いやいや、だから、点数化されたら自分設計多くても、
0:22:36	ここ、等のところから、逆止弁のところで正しくいきません。
0:22:44	という、それはそういう火災でジグ着が起ったら、
0:22:49	ポートが止まったら、当然逆止弁があるということは離れてるので、
0:22:55	自分固着と連動して逆止弁の形式が起こることはないんです。
0:23:08	いや、結論あってそれで、
0:23:10	逆止弁がなしでいいというのは、
0:23:14	仕事じゃない。
0:23:18	プロモーター。
0:23:20	いや、そうなんだよあの隔離弁の話と私はねこかっこいいね。
0:23:25	取手はどうかって、今までこうしなきゃいけない
0:23:32	この風間さんが主催本ぐらいの話。
0:23:36	これ全部ちょっと違う。いや、健秀はいらないから、窪異論はないです よね。いや、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:47	だってねDBは単価が長くなればないんで、そこにはなんていう話をどうしましょう。
0:23:56	する。
0:23:57	逆止弁っていう、どうなのか。
0:24:00	いうのか。
0:24:01	ちょっとわからない。わかんないっていうのは、
0:24:04	株なので、我々の今の考え方は、今、多分説明した通りで、
0:24:10	はい、神保着の時に記載をされていて、
0:24:14	うちはロジウムでは、使う方ですか。
0:24:18	例えば塾着が火災起因で起きないから、
0:24:21	過去にできないのがまず1点ですよっていう。
0:24:26	なので、
0:24:28	流れとしてはいらなのかなっていうのが、
0:24:30	まず第1号です。はい。例えば、
0:24:36	ただ、最終的には、
0:24:40	変なことですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:42	火災の影響って変わっていくと、こういう配管ちゃんと中に入ってるんだらうって。
0:24:48	結局、年代で構成されるってところで終わってしまうので、
0:24:53	0にしたことによる、何か措置って何か変わるかっていうと、
0:24:57	そういう話もあって、今問題あるやつも全部入れてる話。うんそうですね。ちょっとした僕は思ってる。うん。
0:25:11	今どっちかっていうと、ローマ数字 1 から 4 の観点で対策しなきゃいけないものを仕分けた時に今みたいな、そうですね、枠組みの話に今はありますけども、
0:25:21	それが前段の議論、そもそも安全機能として入りますかどうですかっていう議論からいうと、
0:25:29	なかなか、
0:25:31	どちらを、すみません本やつは使えない。
0:25:36	いらぬような気もするけど、
0:25:39	D B として見たら、使ってるからいるって言われる確かにいるんだらうなって思うけど、どうなんだろう、どうなんでしょうね。そうなんでしょう。どうですか、参考までになんですけども、ここの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:51	別添 2 で整理させていただいた一般課題により該当事項の起因となるもの、おりますが起こりませんかっていうのは、はつる発電所の 3 も同じような整理を、
0:26:03	されていると認識をしておりますので、やはり発電炉さんでもここで丸がついたものに対して対応していく、安全停止の機能をピックアップしていっているというのが、
0:26:14	実態としてはあるというところ認識しております。はい。だからその施設の中に起きる単一火災開発課さんイコールタイプ故障って考えたときに、こういった事故過渡が起きますかっていう観点で見てるってことですよね。
0:26:31	はい。
0:26:33	で、起きないんだったら、その事故過渡っていうのは、火災に対して特にこう、
0:26:38	何か手当する必要はないけど、課題によって事故が起きるんだったら、それは特別な対策をしないと困っちゃいますよねっていう。
0:26:46	まずはそういう考え方ですね。それは
0:26:49	異論はない。そうですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:52	とってますけど。
0:26:54	ご都合がなくて、薬師寺さん。
0:26:57	高尾で火事が起きました。
0:26:59	嶋本固着しましたというのは、これ自身じゃそうなんですけど、今はそれはかその前の考え方としてその単一の団体単一の方に対して事故過渡が起きるか起きないかっていうので言うと、
0:27:13	起きる起きないっていうので判断するのは僕はいいと思うんですよ。ただ、起きるっていうふうに言うか起きないっていうか、その今の議論があるのであって、
0:27:22	そこんところですね大分バーになってるわけですよ。つまり軸固着のところはバーと言っている、起きないっていう。
0:27:32	だけど、これはそうじゃないんじゃないかっていう気が。
0:27:35	だから、
0:27:36	細部上って、いつも売上シナリオ作って、五つの方がますんで、
0:27:45	正田さん。
0:27:48	これ、火災防護しなくていいというのはちょっと違うなあ。
0:27:52	僕それでいいでしょ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:58	逆止弁は、
0:27:59	基本的には、
0:28:02	実際に最後問題かどうかは別にしてね。
0:28:06	ここが固着したら、事故後、4月、
0:28:14	その場合は、今逆止弁2ヶ所ありますけども、
0:28:17	停止後の除熱機能としての逆止弁は、
0:28:22	低迷、
0:28:24	事故事故ちやくうを、
0:28:28	どう見るかにもよりますけど、RTPSであって、MSの包括してきた ときに、
0:28:36	ここはあの辺のところは進藤小堀ますって話は、
0:28:41	配管流量を確保する観点で、
0:28:45	逆に、
0:28:46	森山手島内容に抽出するっていうイメージです。
0:28:52	堀田。
0:28:56	表に回りました。
0:28:58	学生も含めてますってありませんか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:01	間違い。
0:29:10	これも、
0:29:14	矢田今野先生が、だから、通常、開いて流れているけれども、
0:29:19	火災によって、たまたま閉まってしまったら困っちゃうでしょ。
0:29:28	逆止弁として機能というよりは、配管流量の確保という関係で、
0:29:34	明確な裕度を確保するという観点で置いときましょう。
0:29:39	ていう感じですね。だから自分古作を健全ループをちゃんと合わせる部分について、
0:29:46	事故起こった後の、
0:29:49	いただいて、
0:29:50	ちゃんと流れてねっていう
0:29:54	もう少し、
0:29:56	聞いていいですか。どうぞ、よろしいですか。今の話でちょっとまた考 え方の整理でいうと、
0:30:03	単一の火災が起きたとして、
0:30:06	今考えて引っ越しが起きる、起きないっていうか、いうと、起きると思 う。まず、まずは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:13	大きくする。
0:30:15	一方、当山沖山私が説明したのは、事故着が起きないのは変わらないんですけど、ない、他の事象で、
0:30:26	要は流回さないといけない。
0:30:30	今他の辞書できれば、どんなんでもいいですよ、流用カッコために学習では生きてないっていう話をされてるっていう、流量確保のためね。
0:30:42	だからね本鳥井守だったら相当ないでしょっていう、思った。
0:30:46	10%弱あって、
0:30:50	本で守る、守って、私はして、
0:30:56	そういう機能がある。
0:30:59	とは思いますがね。それって単一故障じゃないですか。もうちょっと、もうそれは当初ですね簡単に書いてなくて、何でもいいけどただ、向上した場合の話は今してるんでしょ、これって。
0:31:11	単一故障に対しては、県前なんじゃないんですか。もともと設計基準で考えてる。はい。
0:31:18	そうではない。それ、一遍言ったら、そんなに今議論なくて、うん。
0:31:22	問題点1ループは神戸で行っちゃう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:26	60度っていうんですか、あったら、
0:31:34	近畿だけ。
0:31:36	今ね僕は何もなくてかっていうと、火災による単一故障等、ランダム故障を重畳させてませんかということが気になったんですよ。それやるんだったらやってもいいんですけど、だったら全部そうなるかなっていうので気になったってことなんでね。いや、全部、
0:31:51	あれでしょ場合になってるのはもともと火災起きてもね、火災によって対象者が起きないって言うてるんだから、その状態でランダム故障が起きたって平気ですよ。例えば、
0:32:02	場合の場合はどうなんだ、防護すれば、
0:32:06	プラスランダム故障でも大丈夫と思う。
0:32:10	火災による防護する、した場合は、課題によってその機能しないんだから、プラス、ランダム故障が起きても、
0:32:18	大丈夫でもね、規模が冬季
0:32:22	は良くないやつまりその頂上になってないかどうかということなんでその逆止米を守ろうとした場合っていうのは、どういうポジションになるのかなってことをちょっと考えただけなんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:34	<p>だけっていう考えてるんですよそそれがね、他の他に比べてそこだけ突出してないかどうかというやつで、他と一緒にやってるんだっいたらいなと思ったんだけど、そこまでまだ理解できてない、厳しくなるものがね、できないかと。</p>
0:32:48	<p>いやこれその昔考えなくてよくて、はい。冷却、安全機能の安定停止を保持するためには、万全に上ってねっていうのは、まだそうでしょうね。</p>
0:33:00	<p>ところが、</p>
0:33:02	<p>自分だけだったら、それは番組困るってことは伴だけ二つあるわけだから、やってないけど、いるわけでしょ。じゃ、火災によってバウンダリーが損傷しないってことは、</p>
0:33:15	<p>火災によって対処が起きないっていう。一緒。それ。</p>
0:33:19	<p>はい。2番目が、</p>
0:33:23	<p>バーに守るっていうことは、火災によって、もし番台が壊れるんだったら、守らなきゃいけないわけだから別の話であって、火災によって、バウンダリーが壊れるような相対保証ありませんよって言うことですよ。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:34	逆止弁が終わったら、これも、じゃあ逆止弁って、火災によってね、対保証するかっていうと、これ、しないってなったらば一緒ですよ。
0:33:47	一緒にやったら、多分張り付くそうって何を考えるかですけど。
0:33:52	逆襲の単一故障。
0:33:54	本当は逆流する時に機能しない。あいつ故障すると、そうですね。その事象が起こらない。
0:34:02	なお、
0:34:03	そもそも阿比留さんが、逆に単一故障としてこの場合見てるのは、
0:34:09	通常通り流れてるけど、
0:34:11	はい。だから、技術的な原理はさておきとして、何かわかんないけど閉まっちゃったと。うん。そしたら流路困っちゃうよねっていうのが、
0:34:21	今の、
0:34:22	R3の指摘だと。だから、はい。すいませんけど。
0:34:30	いや終わった。なるほど。うんそういうとらえ方がない。いや、いや、私もだから聞いたのは、屋根とかでそういう事象、
0:34:39	起こらないんですよっていう言い方をしたつもりなんですけど。
0:34:45	いや、だから弱ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:48	よくでも、
0:34:49	逆止弁は守らないって感じ。
0:34:53	だから火事で機能喪失しますっていうの。
0:34:56	逆に、実際問題として考えて、うん。
0:35:01	かかり方から外しますって言われたら、役所は解析を創出します。
0:35:07	だから、若干安全機能とは違って、さっきの温度制御系と一緒になんですけど、要は流量を確保する観点で入れとけますっていうスタンス。
0:35:18	なるほどね。だから、入れるべきと。
0:35:23	売って、
0:35:24	また、
0:35:25	つまりこれって、不整合なった不整合って言ってんのは10ページと不整合だった。
0:35:31	10ページを見ると、あんなに機能って言ってますわね。
0:35:35	原子炉容器とか一次冷却系って配管当てて、こんなもん、別に川合葛西発生しないんだから、同じ考え方で行った場合にあるわけじゃない。いや、そうはならないですよ。これは違う。これは、原子炉停止後の除熱機能の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:51	関連系として、我々が維持されてることが前提になっているので、説明の、多分そう書いて帰ることですけど。
0:36:02	関連系として、P S やバーバリーがあって初めて除熱機能を維持するので、はい。それはそれで、
0:36:10	そういうことと言うと、同じ考え方って言ったと、逆止弁もいるってことを調べ、同じ考え方だと、逆止弁の本来の役割っていうのは、
0:36:21	逆流するのを止める役割なんですけど、そうですね炉心に流したいんですよね。有料なんですけど、今話してるのは、それが逆にサブ作業して、
0:36:31	本当流れてる状態なのに、
0:36:34	流れてなきゃいけないのに、勝手に閉じちゃったっていうのを心配しましょうっていうのが、
0:36:41	今回の丸のイメージ。
0:36:45	それで最後、
0:36:47	そうなりませんと言ってるんですけども、すみません。
0:36:50	何かわからない、すみません、もう1点です。
0:36:55	もともと期待してる安全機能とは違う。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:58	役割として、
0:37:00	火災対処に入れるっていう、
0:37:03	姫路、
0:37:04	うん。
0:37:07	見るときは、
0:37:09	事件事故以来、
0:37:11	いつも作る。
0:37:18	そう。
0:37:19	ですけど、その後、
0:37:22	マイクいると。
0:37:28	都計審で岡崎大池。
0:37:37	それは次のステップ。
0:37:46	そんなことがない。
0:37:48	鷺見側はセットに立てて進めて、
0:37:53	もっといけませんっていうんでしょ。
0:37:55	そうですね。
0:37:58	しかも窒素分として、運転中は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:01	逆止弁自体も結局原子炉冷却材今までわかるじゃん。
0:38:06	結局、閉じられた経緯になっていて東海林もそうですけど、
0:38:12	そういう中で、真ん中でも重ねてすごい。
0:38:16	あと、
0:38:18	ていうのは、各駅の中の道の方。
0:38:25	フィフティー
0:38:27	なので、これ、逆止弁は多分空気雰囲気っていうのではないと思います。
0:38:34	そして、多分通じ始めてもいいんじゃないありません。そうです。はい。
0:38:49	必要、見えます。それでいい。
0:38:59	はい。その後で整理させていただければと思います。米津機能①の方は、逆止弁は0。
0:39:08	いうところで、汚泥で椎野河津金抽出されて、
0:39:12	一応二つありますねそうすると漏えいの方は、バードマンバーって河瀬浦島までで、除熱の方が0になったそうですってことですか。はい。
0:39:25	それもね、
0:39:27	協力的コバヤシってあるじゃん。
0:39:40	いうことを言った理由は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:43	これはあれ、一次系の漏えい事故っていう日程。
0:39:48	2時間の間での想定ですか、13ページ。
0:39:52	窪ンダリーは、
0:39:54	防衛省の制限機能で、
0:39:56	名簿について、
0:39:59	これって、
0:40:01	リークジャケット
0:40:04	を
0:40:14	これあれした。
0:40:16	一番上の、バウンダリーがOKだったら、別に言わないといけません。
0:40:23	緑が、
0:40:26	そうです。難しい。
0:40:29	葛西議員で考えると、
0:40:31	減少冷却材板東という、
0:40:34	もう守ってる時点で、
0:40:36	冷却材漏えいってないんだよ。
0:40:44	これー。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:46	なんかへちょっと。
0:40:48	エンジニア。
0:40:50	ここは、冷却材漏えい起こったこと前提にだからさ、さらに、
0:40:55	そこを起因として考えた場合に守るべきものは何ですかって言う話を、
0:41:01	していて、その時は、二重配管さえ守ってれば、
0:41:06	いいよね。
0:41:09	ていう考えをそうですね。すみません。
0:41:18	は、いやそうするとね、やっぱり火災による単一故障とランダム故障を重畳させて考えたって思われることでしょ。すごいそうってますね。
0:41:31	あら。いや、どっちかにすりゃいいんじゃないのってことなんですけど。そういうやり方だというわけじゃないですよ。
0:41:39	課題が起きたって、安全機能がね、2系統守られますから、
0:41:44	プラスランダム故障が起きても大丈夫なんですっていう説明の仕方もちろんある。
0:41:50	一ノ瀬涌永先生。
0:41:53	んでもランダム故障まで見るっていうのは、
0:41:57	イメージ的には、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:59	ちょっと課題を持ってきてですね、考えるから、そこまでやったらいいんじゃないのっていうのがもともとだったんですけど、別にそう考えたら駄目ってことじゃなくて、
0:42:09	そこは別にいいですよっていうことで、今申し上げただけです。
0:42:13	だから、本来の考え方で定義すると、営業冷却材の低減機能そのものが全部素晴らしいと。
0:42:22	なぜかって言ったら原子炉冷却材。
0:42:39	経営成果でも、バウンダリってあったと思うんですけど、これどうしてましたかね、すみませんちょっと今手元にないんですけど。
0:42:47	計量してます。矢田流は一緒ですね、連携をあまりそんなことや、いいのかな。
0:43:01	定性的にいると思う。
0:43:04	多分、もともと結局番場り壊れたケース移動。
0:43:09	もう、
0:43:10	事故という、
0:43:12	水を吐き出す。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:14	だけど、バーじゃもう1枚になってるから、今この機能を入れてるんですけど、
0:43:21	だから軽水炉はこの議論って3月。
0:43:23	ないですよ。20名の関係だから。うん。
0:43:27	ケース0をそのまま当てはめると、
0:43:30	確かに、だから僕自身は見てないって、全然／っていう考え方は、垣見下原図と思いながら、
0:43:38	ナトリウム冷却炉の特徴として、それは段取りだけ見ますっていう。
0:43:44	0っていう
0:43:46	これ順序書けとしました。
0:43:52	順次細かく出しますとこうなってるのは冷却材気がない。
0:43:59	分けてます。
0:44:00	うん。
0:44:03	ここに略せなんてまだ載ってたんだけど、
0:44:10	いやこれはN-Sとしてないと、本当は原子炉がない。
0:44:16	あなたのナトリウム漏えいっていう事故があるんで、そのN-Sとしてこれはないといけないので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:23	関係ないですよ。
0:44:25	わかりました。
0:44:27	ただ火災として研究してみたときに、
0:44:30	確かエラー選ぶ必要がないと言われる
0:44:36	必要はないです。
0:44:39	そうですね。
0:44:40	除熱機能で貸して、
0:44:42	こういう提言機能は要らない。
0:44:46	要は漏えい機能そのものが全部／数字を言ってことですよ、さっきさ、 いや、麻生塚さん。
0:44:56	いや、どっちかに従っていただけで別にここに丸がついてんだったら、
0:45:01	どういう守り方してんのかなと聞いているんですけど。
0:45:07	実がないからいいか、逆支弁者たちがあるんで、
0:45:11	ちゃんと守って結論、
0:45:16	配布。
0:45:19	そう。
0:45:20	ただ、小関お願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:25	これ、ただね、これ見てリークジャケットでかかないかも書かない。
0:45:30	ご理解もその下で②ですよ。
0:45:32	はい。括弧、そういうことだよ。
0:45:43	5. に属する短期間の外観の方であります。はい。
0:45:56	これは来館者です。うん。
0:46:01	これがかぶってる条件とかってのは進まないんですよ。うん。
0:46:08	小田 S E を前にして、
0:46:11	バレーボールです。
0:46:16	だけど不燃材だからいらねって、落とすんでしょ。それは、選んだ上で、はいつて言ってますね。
0:46:25	規模は、
0:46:26	植田でできじゃないと OK だと思うしなというか、杉五島がですね。
0:46:32	うん。
0:46:37	じゃ、すいませんじゃこれはもう冷却材の低減機能をそのままきて、
0:46:42	米津木野逆止弁は 0 にするってことで、
0:46:46	いいですか。
0:46:48	はい。はい。思います。本

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:52	げ流路ですねここはね。そういう炉確保って意味だと。
0:46:57	そうです。しっかり書くかどうかあれですけど、相川ってますけども、
0:47:01	ここで言ってるところはあんたに困るって言うことは言う守るってことで、それは坂東だけをもってたって、県がしまっちゃったらあり得る守ったことにならないでしょ。
0:47:10	ていうことで、ここがいるんじゃないかって言う説明でまだ一旦理解したんですけど、そうそう認識なってます。はい、わかりました。はい。
0:47:20	はい、わかりました。もう本当にそれでいい。
0:47:26	あ、はいその方向で、資料の方を修正させていただければと思います。よろしいでしょうか。
0:47:34	しょうがないかもしれない。そもそもまでやってない感じ。
0:47:40	だけどそういうことを言うとき、先生だって結局、単一の故障と火災の工事を所有させるものとそうじゃないのがあるってことですよ。それは都合のいいこと言っちゃえば、
0:47:49	すごいちゃうよ、あそこ。
0:47:52	ちょうど家壊れちゃう。
0:47:54	いやもう厳し目にはなってると思うんですけど

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:59	この次、はい。
0:48:06	こうなった。
0:48:07	普通に、
0:48:09	そうですねいいとかなないと、安倍です。そうですか。うん。
0:48:19	をして、
0:48:23	それとして、
0:48:25	ちょっとごめんなさい。まだ始まっちゃうんですけど、Pの12ページ で、
0:48:32	電源系と一部あったじゃないですか。
0:48:39	0 (1) になってると思うんですけど、
0:48:42	これ何なのでしょう。これは結局、MS1の電源系っていうのは、その 上にある。
0:48:49	MS1の機器に電源を送ってる部分で、
0:48:54	要は、
0:48:55	何て言うんですか。
0:48:57	該当しないやつ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:59	のケーブルまでは変えないよっていう、そういうイメージ。はあ。ふうん。
0:49:04	非常系から電源を切ってるけど、ここでマルしなかったもの以外は、
0:49:09	ジャマールしたのが対象であって、
0:49:12	そうじゃないものは大丈夫ですか。そういうことですか。非常用母線にはぶら下がってるけど、関係ない人もいます。そうですね。はい。
0:49:26	ちょっといい、いいですか。
0:49:28	別の、
0:49:30	はい、どうぞ。
0:49:32	すいません規制庁の
0:49:37	による議論で、変わったところもあるなと思ってのんですけども、14 ページ。
0:49:44	をちょっと上げていただきたいんですけど、14 ページの一番上にですね事故時のプラント状態把握機能ということで、事故時の監視計器の一部というのは、
0:49:57	これもありますよってこん次 15 ページでいただいて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:02	真ん中、中段ぐらいですね、D S Rなんですけれど、
0:50:07	グラウンド計測制御機能で、各安全を木野除くで原子炉冷却材運動制御系っていうのも、一応原子炉停止後の除熱を行う観点で、
0:50:19	入れたということで、先週の議論はこんなところでこれちょっと4ページにいていただきたいんですけど。
0:50:28	えっとですね4ページに行って、
0:50:32	4ページ。
0:50:34	選定し、じゃなくて、
0:50:38	5ページ。
0:50:40	ちょっと見ていただきたいんですけど、黄色いハッチングで、これも先週、
0:50:46	今日金曜日議論で一つやっていただいたところなのかなと思うんですけど、この4ページのところ、
0:50:53	5ページのところで、ここって
0:50:56	最初の濱田さんこれ、二次系の飽和温度を見るんだってのは、もともと言ってたと思うんですけど、今日の資料は流量ということになってるんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:08	ここは温度は入らないんでしょうかっていうのが一つと、もう一つは先ほど冷却タウンの整形って10億円であったんですけど、
0:51:18	15ページの例虐待補正を受けて所在コンピューターなんでただ、
0:51:23	温度がはかれないと、機能しないんです。そういうのもあってこの5ページのところにも温度って当然入るんだろうなと思うんですけど、
0:51:33	コンピューターだけ守ってもしょうがないんで、そういうところちょっと整合とるように、
0:51:38	成長の議論もしてもらえたらいいんじゃないかなと思ったんですがいかがでしょうか。
0:51:45	どう思う。そうですね。そうですね基本は、原子炉出入口の温度という形にしてるんで、別に二次系を監視する必要はないかなと思ってます。ただ、
0:51:59	一方で、まだ説明はしましたけども、やっぱり流量見てくるような除熱されてるされてないっていう観点でいくと、原子炉で井口常務の関心で次話で十分だ、うん。だから、二次系まで、
0:52:12	発展させないのはそんな、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:15	あとは両方見るべきだというお話もあったので、一次系二次系を加えたと。
0:52:21	ていうのが今回の展開になっておりますので、
0:52:25	米州例の柿木の方についてもともとその入れるつもりなかったんで、さっき言ったのは、もう一つを入れて、温度制御系については、当然その機能を守るためには、
0:52:42	温度計も来なきゃいけないので、その温度制御系を例えば3方策取りま すって言ったら、当然、継続も見なきゃ。
0:52:50	いうところなので、そこはその機能として見ていただければいいのかな。
0:52:54	いや、P S。
0:52:58	そうする講演会ですから、音声系はとりあえず対象で0はうちはしたと。その後、仕分けしてきた中で、15ページちょっと見ていただいて、
0:53:10	原子炉冷却材温度専用系で書いてあって、関連するプロセス計装及びア ーク設備を含むって書いてあるので、その中で見ると、そのあとに、冷 却機能、
0:53:23	出口ちゃんが含まれてるって考えてもらえれば、次。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:28	で、今の冷却材流量そのもの等々については 16 ページの方の、事故時監視系。
0:53:37	方が該当してくるので、
0:53:39	そちらで対応してるっていうのが今の構成。
0:53:44	そうすると、そうですか。
0:53:47	なので、温度制御系を生かしたときに、プロセス計装が取り残されると いうことはないです。
0:53:56	坂東穴田。
0:54:03	ちょっと話をします。
0:54:05	深尾さんがさっき言ったのは、ランダム故障。
0:54:08	はい。
0:54:11	綺麗
0:54:12	本来しなくてもいいと思ってますよね。こうしなくてもいいと思ってる っていう。はい。
0:54:17	スケートってどうせ片桐しか守らないわけですよ。だからこの状態で ランダム故障って言ったって無理だから、できない。しょうがない話で あって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:28	ただ火災を対象と考えて対策をするっていうんだったら、それをすべて、
0:54:34	いいのかな、貸し出しなくていいって言った。
0:54:37	隔離もまだ
0:54:39	まだ、
0:54:41	もう、
0:54:43	これでいい。
0:54:44	各位弁ワertime保証、その前年産の原子炉の停止がちゃんと守られて 炉心損傷しないっていうのをまず最初に言った上で、
0:54:55	いや言って、
0:54:59	代替地って、
0:55:01	そっから話しないと。
0:55:06	隔離弁については、そうですね。だから、発電炉でいくと、安全停止が 達成されてるか。
0:55:14	どこが、
0:55:16	だから、
0:55:17	確認。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:18	昨日はハローワークございません。
0:55:21	いう割り切り方の一つの、まさに契約で番台が守られてるから、
0:55:28	そっから先に放射性物質が出ることはなくて、パーソナリティ自体は閉 じ込め機能を持っておられるけどね。
0:55:36	3方策は、
0:55:38	の提供ではありませんという説明は、
0:55:41	ちょっとまだないけど、あるのかなとは思う。
0:55:48	だから、被覆管で閉じ込め機能が達成されてるから確認を取って考えな いでしょう。
0:55:54	と、軽水炉と同じ考え方をすると、まあそうだということで、あそこは 軽水炉も高速でも関係ないでしょうから、一緒でしょうから。
0:56:02	そうかな。
0:56:04	気はします。それで、もし格納容器で坂有井、阿部も同じぐらいのこれ っていうと多分ケース以上になっちゃうから、一つこの間先日の議論っ て話になった。
0:56:17	目安の負圧っていうのをどう考えるかって話があって、はい。
0:56:22	そこは大体って考えると、湯浅の負圧と隔離弁。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:29	もうどっちかと、どっちかは、やっぱりいかないといけないと考えたときには、
0:56:36	いう気はしてるので、最終的に確認は、
0:56:42	最後に回すんで、
0:56:45	そういう結論に目的を勘案すれば、
0:56:48	っていうのはおっきいとは思ってますけど、あとちょっとそこは、結論は次のステップ。
0:56:54	ちなみになんではニュアンスは、通常運転時からこっちにして、何か理由があってバックしてんじゃないですか。
0:57:01	そうですね。基本、格納容器の 60 だ。
0:57:07	あれ不安に保てること。
0:57:09	うん。
0:57:10	ていうのは、設計じゃない。
0:57:13	要求事項。
0:57:14	てことはいると。
0:57:18	いや、家も邪魔もなくていいのかって話なんだけどそれ事故とか関係なくて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:22	であることっていうことだとすると、守れたなっちゃうんだけど、うん。
0:57:26	どうかなっていうのも嫌なので、それに対して、
0:57:32	ちょっといろいろ説明をさしていただいた上で、はい、最後閉じ込め機能で定期で、前、
0:57:38	ていうのがちょっとこれ、
0:57:41	そうすると、それは十分な保安請求を言わなきゃいけなくなります。基準がね、やれって言ってるのに、いらんって言うってことはなくもいいことを言った上でいらん、ないと多分駄目で、
0:57:53	それは別に何かねあの安全軽視とか、全く無関係に別の条文の要求で、そこも結局、安全機能の喪失を考えるのか。
0:58:03	仁木についても火災に対しては、安全停止と閉じ込めと、
0:58:09	冠水が維持できれば、
0:58:12	いいってというのが今の規則でいるので、高山君。
0:58:16	だから 8 条の中でも守らないということ。
0:58:20	プラスの維持っていうのは、それが守れるか守れないかっていうのはまた別。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:30	そこが一、だから私が最後そこまで突っ込む話ではないんだけど、
0:58:36	安全を維持するために必要な機能だというふうになるのであれば、対策をしなければ、不安を探さなきゃいけないんで、その議論を今してるんだという認識で、そ、そこを繰り返し、
0:58:51	聞かれてるんだと。
0:58:54	結構安全を守るっていう話は結構重い話で、他の条文で、こういう理由があるから、やっときましようねっていうところも、
0:59:05	部分を多分に含んでるんで、結構危険ですよ。いや、なんですけど、
0:59:12	単品単品で、
0:59:14	全部守りなさいっていう。
0:59:16	いう基準ではなくて、或いは発電、真崎、この大本に行き着きますね。
0:59:23	安全停止閉じ込めだけれども、閉じ込めとしてそれでいいかどうかっていうふうにはなる。
0:59:30	安全閉じ込め、
0:59:32	あの水っていうのが、
0:59:33	思われれば、
0:59:36	それを守る守らないっていうのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:40	いう感じです。
0:59:41	やはり岩岡。
0:59:43	82本は備えてなくて、
0:59:45	そうではなくて、施設要求って別にあるでしょってこと言って、何で60条として、
0:59:51	その機能を持っていますかって言われれば六条として持っています。
0:59:56	ていう感じ。
0:59:57	でも、第1項でね、通常運転時には、その内部を負圧に維持し得るものでありっていうところは、できなくなるわけですよね、通常運転時で別に事故稼働行ってない、通常運転時においてパート1って言うことに対して、
1:00:11	火災起因によるトラブル時に、
1:00:14	ていうのを通常時からです。
1:00:19	通常ではないと思うんですけど、要は火災によって、我々が原子炉を止めるっていう所に、
1:00:27	指定をして、
1:00:29	通常運転をするものではない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:34	うん。
1:00:41	通用運転。
1:00:43	じゃあ、停止したらもう通常運転じゃないから、負圧にしなくていい。
1:00:48	脇委員。
1:00:50	ということで、元気そういう知ってないってことですね。
1:00:58	冒頭で石井は普通しないですか、今おっしゃって、はっきり答えました。
1:01:06	うまいこといってるか。
1:01:08	そういうのがな。いや、すごいね、今流れだと思うんですね。それで始まったら、
1:01:15	あれですかとか、A T Cが想定してるでしょ。
1:01:23	そんな時は、
1:01:27	フランスにはまだもう結局、
1:01:30	奥野亀井論文というでっかい機器ハッチ、
1:01:34	あれを外すような工事をするときには、金澤宮瀬。
1:01:38	はい。それをそのモードにするためには、
1:01:50	ちょっと床下ばかりが乗っているいろいろ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:53	すみません、うまく動いたんですけども、
1:01:55	そのドレーンの状況、やっぱり、もしくは床下の問題が当時として、
1:02:02	投じてる状態であったりって条件が、
1:02:06	従って、80万という
1:02:09	かな、ちょっとずつまで、
1:02:12	今七、八関心があって、阿部衛藤 i s 部の負圧っていうのはメンテナン スが、
1:02:20	ちょっと珍しい、
1:02:24	興味なくて、あの人はそうでしょ。
1:02:28	これは設計基準事故であったりしてるでしょ。
1:02:33	下基準事故時には、それを図にして、
1:02:38	こっちにしてっていうのはそうですね。
1:02:41	出てきた要素に対して、綾瀬の、
1:02:45	方から引いて、フィルタベ起こすことはしない。だから火事が起こった ら止めますっていう、少ないじゃないですか。
1:02:54	なので、本当またあの話ですけど、燃料破損が前提ですかっていう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:02	そこはね、いいですよ。そこはいいですよね燃料は持ってないとする と、残すものはないという、
1:03:09	それで暖房だってやると。
1:03:13	松宮です。
1:03:16	2 例えば幾つか、
1:03:18	設計基準内ってということですよね。うん。できないから。
1:03:22	不あてにしないから困ってるのと一緒にですね。
1:03:25	だとすると、もう早いスクラムかけますよって言ったら別に操作上の遅 れはあってるんだけど、
1:03:32	スクラムかけたらもう9月開場っていうそういう運用だってそう理解し ましたから、ぜひ、
1:03:38	コラムかけたんやないですね止まっちゃったらね。そう。少々遅れてる んですよ。順番があるから出ちゃったら遅れてもいいけど、もう概念的 には止めたら負圧はいらない。
1:03:50	概念上は来年上そうです。うん。であれば、そこはね、ずれないんだっ たら、
1:03:57	矛盾しないからわかりません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:00	また、
1:04:01	試検討だから、
1:04:03	深見小橋です。
1:04:09	時限的。
1:04:11	チルドで加工したでしょ、もともとにあるでしょ。
1:04:16	なるほど。すみません。大丈夫ですか。
1:04:18	こういう関係で、今度、この後に、さっきの1から4の観点での資料業務本部またくっつけてって、ちょっとそのときに議論させていただければ。
1:04:31	D、
1:04:32	一応、ここまで伺ってきていて、あと、金曜日に不燃材料ぐらいの一部ぐらいはちょっと例示として、
1:04:41	ここにもう一つって部分と、21日の市場のセットにしたいなあと。
1:04:48	うちのフェイルセーフとか代替とかってというのは、ちょっとまだ議論を置いて、今の段階ではちょっと、
1:04:54	ある開口部ではない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:56	ちょっと後回ししますけど、後で確認しようと思ってたんですけど、不燃性材料の定義って、建築基準法の定義から変えるんですか。
1:05:08	不燃材料の。
1:05:11	Aは、かさ一応審査基準でいくと、
1:05:16	ざっくり言えないものって確かあった。
1:05:19	でも、これね、火災防護審査基準が悪いと思ってんだけど、
1:05:24	これ、後の、その次の難燃材料、難燃性の話のところ、後ろで参考で建築基準法引っ張ってんですね。
1:05:33	そこの一部、難燃性材料の一部の条文のところは、実はあれ不燃材料の定義を引っ張ってきてるんですよ。
1:05:45	だから、基本的には前から言ってるけど、不燃材料を、
1:05:49	不燃性材料等、いわゆる建築基準法でいうところ、
1:05:53	不燃材料を、
1:05:55	イコールでないとすると定義し直さなきゃいけないんで、
1:05:59	要はそういう、要はその火災防護審査基準で言ってる不全性というのは、我々としてはこう考えてますっていうことを言わなきゃいけないんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:09	いやそれは例示じゃ、例示にするとするとその例示以外のものは不燃性材料じゃありませんって形になっちゃうけど大丈夫ですか、逆に。
1:06:17	いう所。
1:06:18	レーリーチャートっていうか例示以外の、
1:06:21	ものは、不燃性材料としては使われませんよっていう形になるけど大丈夫かっていう。
1:06:27	そこも心配してるだけなんですけど。
1:06:30	要はこの今ここ定義まだ審査、
1:06:37	出してる風情ん不燃性材料と、
1:06:41	いうものが、建築基準法のもの以外でやるのであれば、そこを全部出し ておかないと、後でしんどいですよっていうわけではない。
1:06:51	そこ大丈夫だよね。
1:06:52	うん。でも駄目だ。建築基準法のようなものが出てくるのであれば、そ う、それは可燃性材料として見てますよっていう、明記しておかないと 言っておかないと、あとで、いろいろと混乱生じますよっては、
1:07:09	それ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:10	<p>すいません。建築基準法のやつ、ちょっと確認してないんですけど。でも建築基準法もちゃんと見てもらうと。</p>
1:07:19	<p>多分今まで議論して例の逆止弁とかさ、そういう話についてはもう告示の中に、よくよく見ると金属板とか言うとってもいいよこがあったりするんで、</p>
1:07:31	<p>そういうところはきちっと、</p>
1:07:34	<p>やって建築基準法とイコールでいいんですっていうのはいいんだけども、それ以外、</p>
1:07:40	<p>ものがあるんだとしたら、網羅的に全部言っておかないと。</p>
1:07:44	<p>火災防護の基礎的な話のコンセプトの中で定義してないものを設工認でということだから、お願いしますねって言われても認められないって話になっちゃうんで。</p>
1:07:57	<p>わかりました。ちょっとそこ気をつけてください。だから不燃性不燃性っていうのをを使うときには、まず基準法の中のカテゴリーが入ってるよねっていうのを確認した上で、</p>
1:08:08	<p>入ってないんだったら、これは入ってないけど、ちょっと材料だと思っ てますっていう。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:14	詰めが必要。
1:08:15	そうそうそうでも、改めて私の不燃性材料の経緯を言うと、建築基準法上のいわゆる政令のところに、法律上は2条の9号か何かに、そもそも不燃材料の船の定義があって、
1:08:31	多分100は、施行令の180-2かなんか2具体的な要件が入ってるんですけど、要はそれって告示仕様の落ちるものなので、前からどっかで言ってるけど、
1:08:43	平成12年の建設省告示の選任、1400号かな。
1:08:48	いうところに全部もうこれは不燃材料ですということですからずらずらと並んでる告示があってその中に該当してれば問題ないんです。あともう一つのルートとしては、
1:08:58	法律上で定められている建築、何だっけ。
1:09:01	大臣認定を受けてる不燃材料というのがあるんですね。
1:09:05	それに該当するものも、要は、
1:09:09	県建築基準法上の不燃材料として認められると。
1:09:14	基本的にはそういったものを、具体的には言ってる分については何の問題もないわけですけども、それ以外の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:21	ものが、
1:09:22	あたりしませんよねと。
1:09:24	特にその継続行ったっていう表現はうまく活用していただきたいんですけれども、それ以外の何か樹脂を使ってるとか、いうもので不燃性材料とかいうものがあたりすると、
1:09:38	そこをきちっと整理しとかなきゃいけなくなるんで、
1:09:43	具体的にはそういうことです。はい、わかりました。
1:09:47	樹脂がちょっと怖いなと思って。
1:09:55	今聞ってる、今まで聞ってるものは、何となく金属っぽいんで、そうです。基本は衛藤金属で、我々の中で、もともと先生が、
1:10:05	今岡さんより燃焼しない性質で、社会通念上、
1:10:10	一般的に燃えないよねって思ってるものが、そうだからその認識の方がはい。要は建設材料として使う振り返ると、イコールだよねっていうところを確認してください。はい。
1:10:23	それはね、今日はっきりと言っておかなきゃいけないなと思って指摘する前に、はい。
1:10:31	あとついたから私から、あと 2、3、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:35	私が質問する範囲は 2 ページから 8 ページの間だけなんで。
1:10:39	2 ページのところなんですけど、s t a g e の黄色で線をつけていただいている、その下の火災防護対策を講じるにあたっては、
1:10:50	一般火災とナトリウム燃焼ごとに火災防護対策を講じることを基本とするというこの一般火災とナトリウム燃焼ごとについてというのはどういう意味ですか。
1:11:06	これは、それでもいいです。
1:11:09	それぞれぞれ、いや、やるの。いや要は、それ、何を言わ何聞こうとしてるかっていうと、結局ここに書いてある話と合わせて、
1:11:19	設計するときには、火災区画とか火災区域ごとに結局設計する形になると思うんですよね。
1:11:25	そん時に一つの火災区域の中に、一般火災とナトリウム伝承は、
1:11:31	両方想定されるようなものがあつた場合、
1:11:34	この文章が結構設計上の基本的な考え方になるんですよ。
1:11:39	だからそれを、要は、アンドで満たすような形にしますという形なのか、どっちか事象がきつい方の、一方の事象がきつい方の対策にきちっと合わせますと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:50	ということなのかどっちなんですかねと、同じものがある、一つの核にナトリウムと一般火災がある場合については、
1:12:01	その移行の基本から外れたところになっていて、
1:12:05	まとめの燃焼が起こって一般火災が発生するっていうパターンもあるの で、
1:12:12	それは考慮し、
1:12:14	一般火災があって、マクロなロールが起きて、
1:12:18	東名という名称が生じるってパターンはないと思ってるので、うん。それは、
1:12:25	考慮しないというか、一般課題となるというのは、それぞれ別個に考えるっていう、
1:12:31	重力性も考え、
1:12:33	うん。なんかそこなんかよく読めないんだよねっていう何か、
1:12:38	一つ目で、あともう一つこの話にあって、
1:12:43	今の高畑さんの話の後段の部分、ナトリウム燃焼についてはっていうところの文章あるじゃないですか。明日からナトリウム燃焼し、起点とし、それは一般火災が発生する恐れがあることを考慮すると、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:58	書いていただいていることは
1:13:00	最もなんですけれども、
1:13:02	これー具体的 2、
1:13:06	要求すると、対応するときに、いわゆる火災防護の対策でいうと、感知消火のところと、営業軽減のところと二つあると思うんですよね、対策の方法としては、
1:13:19	今のこの書きぶりでいくと、影響軽減のところをきちっと見ますよと、 いうふうに、何となく読めるんですけれども、ただ具体的な対策としては、
1:13:29	ケーブル室の話で後でしょうかなと思ったんですけども、感知消火と、
1:13:33	どっちは少なくともきちっとやります。そういった時間を、
1:13:38	時間かかる部分を見ますよということをここで宣言してるということになるんですけども、大丈夫ですよっていう。
1:13:47	そうですね。あれご案内大丈夫。
1:13:50	ここで終わり、今考えているところとしては、ナトリウム燃焼に対して我々が今考えている消火の方法というのは乾式消火器ナトレックスを用いたところになりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:03	<p>そういった可搬式消火器を用いますので、仮にナトリウム燃焼起きた上で一般火災がいっぱい燃えてしまったような場合が生じるとその消火が困難になるってところがございますので、そういったところを踏まえて対応を考えていくっていう趣旨で、</p>
1:14:20	<p>書かせていただいております。趣旨は了解してるつもりなんです。ただ、それにあたって、どういう具体的な対策をとってますかっていう説明が、きちっとイメージとしてできてないと困るのと、</p>
1:14:34	<p>そこの部分を、今まで何回か聞いてるけれども、資料として明示されたことがないんで、とりあえず確認してますよとこれ多分、当日もこの文書を出してくるんであれば、念のため指摘しなければいけないので、</p>
1:14:47	<p>とりあえず、</p>
1:14:50	<p>っていうところ確認で、今まで何回か行ってる話なんで、</p>
1:14:55	<p>やはり基本的な方針としては名取も大分押してるカクウについては、一般的な可燃物としてケーブルですとか、潤滑油ですとかそういったものは大量には置かないというのが基本方針になります。</p>
1:15:08	<p>その上で、ケーブルについては既設のケーブルどうしても多く入ってる場所、幾つかございますので、そこに対してはそのケーブル、消火のほう、きちんと考えてっていう対応をして食うところ考えております。</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:24	なのでちょっと具体的な話についてはまた資料にまとめて、回答させていただきます。ここは今回の今度の会合の断面では、
1:15:35	コンセプトとして、
1:15:37	するつもりです。それに対して回答稟議するつもりがあって、
1:15:43	コメントいただいた場合には、安心になるかなと。
1:15:47	あと気その上にあるなお書きの黄色の部分については、
1:15:52	障防法建築基準法等って書いてあるこの部分だけがどうかかるのかなっていうのが、ちょっと疑問があるんですけど今それを聞いてると時間がなくなるんで飛ばします。
1:16:02	次に、6 ページに飛んでもらって、
1:16:08	主、
1:16:09	6 ページの 4 番の、
1:16:12	討論のところなんですよね総論のところも、今議論したところとおんなじような話が転がってますんで、
1:16:24	一応留意しといて欲しいということがありますんで、
1:16:29	これも一番

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:33	一段落目かな、火災区画内で想定されるナトリウム燃焼と一般火災ごとに適切な防火、火災防護対策を講じることを基本とするって書いてあるんでここの話が一つ。それから、
1:16:47	ただしのところの話が、ここに書いてあるねまた同じ話になりますので、ちょっとお伺いしたいのはその次のナトリウム燃焼を早期に感知することを目的に一般火災に対する火災感知器を計上するって書いてあって、
1:17:02	早期に感知する。
1:17:04	ていうのが本当にできるのかねと。
1:17:08	というのが、一応念のための確認なんですけど、これって煙感知器を多分兼用するっていうことをもって、
1:17:17	この表現になってるのかなと思ってんですけども。
1:17:20	もうその認識でよかったかね。
1:17:25	一般火災に対する煙感知器の方を兼用するという趣旨でここは書かせていただいております。その時に、早期に感知できるのか。
1:17:38	多分早期、それから確実に監視するために、2種類なんだと。
1:17:44	けど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:45	うん。もともとの、例えば漏えい検知器として、それが一発、うん、てあともう1個つけなさいってことなので、それは経営をしますよ。
1:17:56	うん。ていう。
1:17:57	意味合いなんですけど、うん、と思ってる、私もそういうふうに、大中タカマツさんから聞いているからこそ早期っていうのは漏えい検知のことをもって早期っていうふうに言うのかなと思ってる、ここは
1:18:09	それでさらに時点自体、次、事象が進展した場合に確実に感知することを、絶対拾いますよということを目的に、感知、煙感知器を軽減するというような意味合いでとらえてたんですけど、
1:18:23	だから早期にってことは大丈夫ですかねということを知っているわけですか。確実に楽しいですか。
1:18:31	そうですね今ご指摘いただいた趣旨の通りかと思います。ちょっとこの文章
1:18:43	修正させていただければと思います。私が言っていることは今まで皆さんが言っていることを私のこと、私が理解する上で、ちょっとそういう意味で言葉の、何か、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:54	あれをとらえてるような気がするんだけど、実際にはコンセプトとして江田大丈夫ですよっていうコンセプトのイメージ化を図ってるつもりなんでちょっと細かい話を、ごめんなさいねという話。
1:19:06	ちょっとご理解ください。それから、
1:19:09	あとその下の4.1の一般化才能ところで、3方策を適切に組み合わせる設計にするっていうふうに書いてあって、
1:19:19	3方策を適切に組み合わせる設計っていうのが、一つ目の、何だっけ、火災発生防止のところはちょっと置いといて、要は感知器、
1:19:32	感知消火の部分と、それから影響軽減の話系統分離じゃなくて火災区画の耐火基準の話もあわせて、その二つをうまく組み合わせ、うまく組み合わせて、
1:19:44	要は、いわゆる軽水炉で言うところの参考3方策と同じ効果を持ってますよという意味だと私は思っていますけれども、それはそれで大丈夫ですよと。
1:19:56	そういう意味合いでとらえて大丈夫ですよ。
1:20:00	そうですね3方策と同じ意味合いっていうのは要は安全と閉じ込めを達成するってこと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:07	で、
1:20:07	その関係では、うん。要は何を気にしてるかっていうと、まだ火災区画とかの耐火基準の話をちゃんにご説明いただいてないと思っていて、
1:20:17	耐火基準がきちとなされている場合に、感知消火を何か少し1系統だけにしてくださいとか、そういう話っていうのはまだあると思っはいるんですけども逆に、
1:20:31	ナトリウム火災と一般火災が同じ区画である場合に、名取一般火災の方が少し対応、若干遅れるパターンあり得る場合には、感知消火を、干潮早くしたところで消火は早くやらないといけないですし、もしくは、
1:20:48	時間がかかることを想定して、火災区画の対価をきちと取らないといけないと、どっちかの説明をし切らなきゃいけないんですけども、
1:20:57	そこはそこのコンセプトが出てきてない中で、この3方策を適切に組み合わせる設計にするというところで説明されてゴーサインを出してしまうと、
1:21:08	後々設工認のときに結構苦しむことになるんですけども大丈夫ですよねって意味が含まれています。
1:21:15	一応念のためにそこを指摘しておきます。それから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:19	7 ページの不燃性材料はさっきの通り飛ばします。その下のローマ数字の2番の環境条件のところなんですけれども、
1:21:30	環境条件から火災が発生しないためっていうところで※がついてて、火災が発生しない条件は、水中または窒素雰囲気該当するというふうに書いてあるんですけども、
1:21:44	その下に、ただし書きのようで、運転中は窒素雰囲気で維持されるけれども停止後は、空気雰囲気置換されることがあることを考慮するというふうに書いてあったら、
1:21:56	基本的には床下の窒素雰囲気については、空気雰囲気で考えなきゃ駄目なんじゃないですかって指摘をせざるをえなくなってしまうんですけども、ここ、
1:22:07	前からちらっと聞いた覚えがあるんですけど、1 空気雰囲気に置換するときには、
1:22:13	感知計をつけるような設計にするみたいな形できちっと明記しておかないと、あとで、
1:22:21	運転中もこれ結局要るんじゃないですかって話になりかねないなというふうにちょっと懸念してますんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:28	そこはきちっと調整しといてくださいねと。
1:22:32	はい。で、床下はこれでいくと。
1:22:38	その例が規定になってくるので、今後、細かいところを説明して、
1:22:45	もくろみとしては今、認識の通りで、運転中は窒素、
1:22:52	自主的に、
1:22:54	感知器付ける放射線で持たないで、
1:22:57	外したものですけど、空気置換したら、感知器生かす。
1:23:04	営業の形で運用して、
1:23:07	この前入ったと。わかりました。この前入った場所が、結構いろいろ特殊ふうな場所だったりする気がするんで、
1:23:16	あそこで釘振っ空気の中で、火災感知をどのようにするかっていう話については、結構特殊な設計が必要で、
1:23:28	ような気がしてしょうがないんですよ。
1:23:30	その場合に、ここの設計が消防法施行規則に合わないようなパターンがあるんであれば、先に話をピッ、整理しておかないと、
1:23:41	設工認どうやっても認め、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:45	この許認可の話と設工認でずれますっていう話はちょっと勘弁してもらいたいなと思ってますんで、そこもあわせてお願いしておきます。
1:23:53	はい。承知しました今ウオォークダウンのほう、こちらの床下の方は進めておりまして今現状障防法で求められる取り付け方ができないっていうようなところはないかなと。
1:24:07	いうところは掴んでおりますで、その辺は別途整理してご説明させていただきたいと思います。うん。わかりました。要は、グレーチングで結構仕切っているから当たり前の話ですけどね、グレーチングしきってからその、
1:24:22	扱いをどのようにするかっていうのは結構、
1:24:24	よく考えてやってくださいねということです。
1:24:28	最後に 8 ページのところでもナトリウム燃焼の話があって、
1:24:36	窒息消火と、その後のナトリウムの冷却が基本となるためって書いてあるんですけど、
1:24:44	私の認識だと、磁束消火までは全然 OK なんですけど、ナトリウムの冷却が基本となるため冷却の効果って何でしたっけっていうのがちょっと、一応念のため確認してくんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:58	要は何を言いたいかというと、前に1回現場でもお話したつもりですけど、ナトリウムって、窒息消火かけた後は表面上は不活性化しますけれども負荷脆化したところを0と1枚まわしたらすぐ活性化するはずなんですよね。
1:25:15	その対策が冷却ということを言ってるのか、それとも、べろんとしたものをべろんとした
1:25:25	兵頭の下にあるかすぐ活性化する物質の安定化ってどうすんのかなって いうのが、ちょっとこれが気になることは気になってて今まで多分議論はしてないと思いますけれども、
1:25:36	もし基本的な考えがあるのであれば、もうちょっと書き足しておいて ただいた方が、
1:25:44	許認可の話としてはいいかなと思ってますんで一応それはコメントだけ して、
1:25:53	基本的に温度低下待ちとっていただければと思います。
1:25:59	暑い状態で、表層は物を再現しますが、今度10分に下がった状態 で、上半分には、
1:26:06	もう採用はしない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:08	というところで、そうですね、連絡とか温度低下っていう
1:26:13	そうで、そこ2、何が生じるかという、しばらくその下、燃えて、
1:26:19	漏れてしまった火災区画の中に人が入れなくなるんで、そしたらそういったかたい区画のところは、感知消火よりも影響軽減のところをきちっと対応しなければいけませんよってこと忘れてないですよってことをもう一つ言いたかったわけです。
1:26:35	大丈夫ですよ。はい。
1:26:38	とりあえずこの文章について、今、今、今、議論あったところ以外で、火災防護対策の基本として確認しておくところは、今のところは以上です。
1:26:49	あと少しだけ補足してくるとば可燃性材料のやつで、中垣で7ページ見ました。
1:26:56	一応パッキン類については、もう中に入ってるんで、
1:27:00	それは
1:27:02	本来、ちょっと言い方もおかしいですけど、
1:27:05	もうあえて取り返しはしないです。
1:27:07	ところで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:08	もう僕は難波露木さん。
1:27:14	7ページどこだっけ、7ページの上の方。
1:27:17	は8分、はいはいはい。要は不燃性材料って構成されるってした時に、 長い子金あるよねっていう話。
1:27:26	当然あるんですけど。
1:27:28	パッキンそのものが、
1:27:32	長くするわけではないんです。
1:27:36	それは、ここでは、
1:27:38	この世代、
1:27:40	の中には含まれる。
1:27:42	明治、富田。
1:27:45	一般の部分はいいんですけど、ナトリウム配管でこういうことってある んですか。
1:27:50	松沼配管はほぼ溶接の。
1:27:54	いや、ていうところを補足しとかないと。
1:27:57	同じ質問が来るとかをせざるをえなくなっちゃうんで、よろしくお願 い します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:04	あと前川ないですけど川橋のバウンダリーなんかやっぱ、
1:28:08	麻生なので、基本的には一緒ですけども、
1:28:12	要は中に入るものですので、それ自体はもう、
1:28:17	嫌なんでナトリウムって言ったかっていうと、要はナトリウムの場合漏 えい検知装置で漏えいさせ、検知しますというふうに来たりするから、 こういう書きかえ方をしてしまうと、名取の配管大丈夫なんですよねっ てこと。
1:28:30	要は、漏れた時点で火災というふうに対応するんですよっていう物質 があるんで、それで一応そういう言い方せざるをえないということで理 解してもらえば、
1:28:41	ちょっと松山、これは 4.1 の一般火災のところの考え方としては、
1:28:50	はい。
1:28:51	はい。
1:28:53	私は以上です。はい、ありがとうございます。
1:28:57	他、よろしい。
1:28:59	一番聞きたいね

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:02	まず資料もあるんで、対応キーパーとした方で、この話は終わりにして、もう1個の
1:29:10	一番近内さんが話したくて仕方がない、
1:29:15	ケーブル、うん。
1:29:17	はい。
1:29:19	費は多分みんな超えてる。
1:29:28	オニコエてる。
1:29:30	はい。
1:29:33	すいませんケーブル室に対する火災の影響軽減についてJ-R168-2の方で説明させていただきます。まず1ページ目になるんですけどもケーブル室の方については、
1:29:46	中央制御室の制御盤等々に接続するケーブルルートそのケーブルを敷設するケーブルトレイを有した状況になっております。本ケーブル室において系列の異なるケーブル、接するケーブルトレイについては、
1:30:01	以下によりということで二つポチを書いておりますけどもまず新規制基準適合にあたって新たに敷設するケーブルございますけれども、こちら

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>については別に新たにケーブルトレイの方を設けてそのケーブルトレイごとに、</p>
1:30:16	<p>系列の異なるものは敷設するというところを基本として、をすることとしておりますで、その下のポチが既設のケーブルの扱いになっておりますして既設のケーブルにつきましては基本的にはそのケーブルトレイごとに、</p>
1:30:30	<p>系列の異なるケーブルの方、布施通された状況になっておりまして、仮に同一のケーブルトレイ内に異なるものを設置する場合につきましてはその間押切場によって分離するような設計としております。</p>
1:30:45	<p>これが新たにケーブルトレイを敷設する場合と既設のケーブルトレイの状況になっておりまして、文章戻っていただきまして、CAPEリストの方は数入っていただいてわかったと思うんですけども、狭い状況になっておりまして、</p>
1:31:01	<p>かつ中央制御室の整備盤等、運転員の操作性ですとか市民性を確保するといったところを目的としておりますので、その近接して設置していると。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:13	ですので系列の異なるケーブルですとかケーブルトレイ間を火災防護基準の方で求められる距離による分離ですとか耐火能力を有する隔壁による、
1:31:23	確実に分離するということは困難な状況となっております。
1:31:28	これに対して下のこのためという文章になるんですけども、ケーブル室については上に加えて以下に示す通りということで固有の信号を発する異なる2種類の
1:31:39	火災感知器による火災の早期感知、あと、自動起動の固定式消火設備による早期消火によって系列の異なるケーブルの分離のほうを行っていく設計とすることとしております。
1:31:52	①が火災の早期感知になっておりましてケーブル室には繰り返しになりますけども、固有の信号を発する異なる種類の感知器として、煙感知器と熱感知器を組み合わせで設置することとします。
1:32:05	②の火災の早期消火になりますけれども、ケーブル室には、火災の早期消火ができるように自動し、起動の固定式消火設備ハロン消火設備、
1:32:16	を設置することとします。この消火設備については複数の感知器が動作した場合に自動起動するようなものとしております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:27	具体的には煙感知器と熱感知器のそれぞれ二つが感知した場合に自動起動するようなものとします。
1:32:35	で、万一当該この消火設備が自動起動しなかった場合に備えて、現場の火災の範囲外における手動での起動を行うことができるような、
1:32:46	設計とすることとしております。
1:32:49	また以降になるんですけどもご視察していただいた時にコメントいただきました、消火後の状況の確認についてなんですけども消火後の状況を確認することを目的に、
1:33:02	光ファイバーの温度センサーを設置することとしておりますので、この光ファイバーの温度センサーに関する概要が、
1:33:11	添付1の方につけさせていただいております。
1:33:16	動作動作原理等は割愛させていただきますけれども敷設の方法としましては、光ファイバ温度センサー用のケーブルを、監視対象物小チラーはケーブルですとかケーブルトレイの近傍に、
1:33:32	の上辺りに敷設する設計とすることを考えております。具体的には、第4図の方に、施設の概念図を示しておりますけれどもケーブルトレイの中、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:44	2個のように網状に合わせて感知を確認できるような敷設の方法ということを考えております。
1:33:54	すいません。簡単ですけどもこの資料の説明は以上になります。
1:33:58	はい、ありがとうございます。情報の関係で確認等ありますでしょうかお願いします。
1:34:07	私から確認していけばいいんですか。はい。お願いします。
1:34:14	天野。
1:34:15	本来は、
1:34:17	分離って言葉はどういう意味で使ってる。
1:34:23	1本のケーブルがどうしてももう一方が燃えないようにするというような意味で考えております。
1:34:32	分離って、基本的には物理的に二つに分けることを言うんじゃないのかねと思ってて、いやなぜそういうことを言うかというのと、
1:34:42	2%、もう私今日1ページ目の話しか一切言わないんで、もうそのつもりで言って欲しいんですけど。
1:34:49	ケーブル2パラのところ、距離、ケーブル室において、書いてあと二つの前の文書、すぐ上の文章とか、距離による分離やあ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:59	隔壁による分離をすることは困難であるって書き方は、聞こえないところありますけども、とりあえず分離という言葉について言うとそこに分離って言葉があるよねと。
1:35:09	そのあとでポツ二つの下にこのためっていうパラグラフがあって、そこ
	2、自動消火、
1:35:19	自動機能の固定消火設備による早期消火によって、
1:35:23	ケーブルの分離を行う設計とするって書いてあってこの分離ってどうい う意味なのかなと思ってて、
1:35:30	これが意図する多分、こういうことを言いたいんだろうなっていうのは わかるけど、分離という言葉使っちゃいけないよねここを通っているん だけど、どうですか。
1:35:46	あれですね、片方片方で、火災発生した場合の影響軽減を行うってい う、
1:35:52	イメージですよ、この前の風景。
1:35:57	分離ってのはあくまでも分けてもらわないとっていう、
1:36:01	話です。
1:36:02	これ1時間耐火プラス自動消火って意味ではない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:05	ではないんですね。そういう感じではないんですね。それでも違うよ。
1:36:12	要望分離って用語は1例としてちょいちょいと、
1:36:17	ずっと思うところがほかにもないわけではないので一番の違和感もって なこの分離という言葉なんでちょっと見分離という言葉だけは見直しと いてくださいねまず一つ目。
1:36:27	二つ目。はい、承知しました。はい。で、
1:36:32	次対策のところポツ二つあって対策のところとし、一つ目のポツは新し く、
1:36:44	異なる警部別々にして、ケーブルを敷設することを基本とすると書いて あって基本はOKですので、問題はその
1:36:52	二つ目の既設のケーブルのところ、一番最後にその間をその間を式場 により分離する設計としてるって書いてあるんだけど、要は仕切り 板によって分離すること
1:37:06	何の火災防護効果があるかを説明できますかってことで、特に難燃性に 与える影響なのか、それとも延焼方針与える影響なのかその二つの観点 できちっと説明できますか。
1:37:21	ていうことをお伺いしたいんですけど、どうですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:34	多分今すぐには答えられないと思うんで、はっきりと私の方から申し上げておく時間を無駄にしないために申し上げておくと、基本は、
1:37:45	トレイの中にトレイを置けるようなやり方をするか、それとも一方の系統を耐火耐熱性のあるカバーできちっと負うと。
1:37:55	というような形をしないと、多分今ここで書いてある仕切り板で分離しますって言ってる効果は多分えられないと思っているんですけども、仕切板で、それと同じようなこう変えられるというような、
1:38:09	説明をしないと、この話通りませんよと。
1:38:12	ということです。これができてないと感知消火対策についても、おそらく有効な紙って立てが取れてないというふうに言わざるをえなくなるかもしれないので、そこをよく考えておいてください。
1:38:25	あれ、権田横野式リターン。いえ、1時間耐火がない。
1:38:30	2ポツ目のポチについては、何ていうんですかね既設のケーブル今回新規制基準案火災防護基準適合にあたって対象とする。
1:38:41	火災防護対象機器ですとか火災防護対象ケーブルございますけども、それは新たに設置するケーブル上についていう話が1点と、もう、その下のポチについては

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:54	今すでにケーブル室に入ってるものはどうしてるんですかって言う、問いを受けたことに対する回答ですそれについては、可能な限り、こういった対策をとっているっていう説明をここではしたつもりでした。
1:39:10	もしそういう話であれば、きちっとそこをもうちょっと言葉を書き出して説明しないと、基本的に我々このケーブルトレイ入ってるやつは、安全系等々に、要は、
1:39:23	火災防護対象ケーブルをきちっとどういうふうに分けてるか、というように見方でしか見れないので、ちょっとその部分、書き方を
1:39:33	工夫していただかないと基本的には全部分離しますというのであれば分離しますという形にしてもらわないとちょっときついなというふうに思ってます。
1:39:43	はいそうしますとこの上のポチとしてのポチの意味するところについてはもう少し説明の方を追加させていただきます。
1:39:52	はい。次に、
1:39:56	火災の早期感知のところなんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:01	機器煙感知器と熱感知器を組み合わせて設置というふうを書いてあって、ここはここでOKだと思っはいるんですけども、消火対策のところは光ファイバー式の検出装置を使用すると。
1:40:16	いうふう書いてあるんですよ、光ファイバー式の検出装置を使用するのであれば、
1:40:22	もっと説明要は早期感知について、もっと
1:40:28	早くできるように、非光ファイバー式のもの活用していますとか、何かもっといい言い方ないんですかねと。
1:40:36	というのが、
1:40:39	一つ目の指摘です。ちなみに光ファイバー式のはた試験装置って書いてますけれども、あれを感知器で光ファイバー式の温度センサーとここには書いてあるからまあいいんですけどこれ感知器っていうふうに考え、絶対言わないでくださいねってことだけお願いしておきます。
1:40:57	感知器じゃなければ、はい。基本的には決定品ですからねと。
1:41:01	なるほど。その時にご指摘いただいた通り、今後出していく資料の感知器と検知装置の、住み分けとしては感知器っていうのは情報に基づいてる認定品ですよっていうところ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:18	それ、認定日
1:41:20	については検知装置っていう枠組みで整理をさせていただこうと考えておりますで、ここの左上の温度センサーの今の位置付けというか設置の考えで目的なんですけどもあくまでもその消火後に
1:41:36	状況を確認するというところを目的にしておりますので、この光ファイバー温度センサーを自動消火の方に
1:41:45	組み入れるというようなところは考えていないのが現状です。私は自動消火に組み入れるということを言ってるわけじゃないんですよね。あくまでも火災じゃ、火災があるということを早期に検知する手段ということとでうまく説明できないんですかねと。
1:42:00	今、多分、光ファイバ温度センサーは、波浪流したんだけど、
1:42:06	実は小中入り込んでなくて、
1:42:09	くすぶってるような状態を、
1:42:12	一応監視して、それが無い。
1:42:16	ここを確認しようっていう目的で、温度センサーが入っているので、
1:42:23	早期感知を目標にして目的にしてないっていうのが、
1:42:28	問題ない。要は償還をちゃんとやりましたね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:31	ていうのを各最後が目押しするためのセンサー。
1:42:36	というふうに使いたっていうのはわかってんだけど、軽水炉はそういう使い方してないですね。
1:42:41	牽制L o w e rケーブルトレイの、火災を早期に感知するために光ファイバー式のものを使いますという説明をしてるはずなんで何でそれを、
1:42:50	うまく使わないのかって、いやもっと言うとじゃ次償還方法の話をした方が話が早く終わるかもしれないんで、
1:42:58	今ケーブル室内に付ける感知器って3種類あって煙感知器と熱感知器と光ファイバー式の掲示装置と三つあると思うんだけど、ケーブルトレイからの火災を感知するのに、
1:43:11	どれが一番早く感知すると思いますかっていう。
1:43:24	いや、普通に考えれば、光ファイバー式の検出装置の方は早くて、その次に多分ケア煙がもくもく出てきて煙感知器が出てきて、さらにそれにさらに熱が上がってきて熱感知器っていう順番で反応するんであればその順番じゃないのかなと私は思うんですけども。
1:43:42	だから光ファイバー式の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:44	元装置をっていうのは、もっとうまく、説明で活用できないですかってことを申し上げてるんですけどね。
1:43:52	要は、
1:43:55	もっと言ってしまうと光ファイバー式の検知装置の緒直下で燃え始めた場合、
1:44:01	光ファイバーを熱で切ってしまわないとかそういうことの方も一つ心配なんですよね。で切れてしまうと、逆にせえっと春名がしたとしても、切れてしまったものを先は、
1:44:13	検知できないような気がするんですけども。
1:44:16	だからそういう意味もあって、今、高松さんとか恩田からお話をいただいたところで、要は確実ではないけれどもそういう使い方もできますと。
1:44:27	いう説明で、他にも、
1:44:31	要は煙感知器は当然使えないんで、熱感知系でとりあえず検知しなければいけないんだけど部屋の検知器だけだと、十分ではないんで、光ファイバー式が残ってれば光ファイバー式のを活用しますっていう説明の方が綺麗だとお話は思うんですけどね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:47	その辺いかがですかっていう。
1:44:49	いやこの説明をもしされる、もし 27 日にされるんだとすればそこは指摘し、せざるをえないかなあと。
1:45:01	そうですね。そうします。
1:45:03	多分今は、これに警報機能をつけることを考えて、
1:45:09	なかったんだと思うんです。ちょっとすいません、それ本当細かいところまで私、
1:45:13	全部チェックしてない。
1:45:15	ですけど、
1:45:16	今もうパンチの方に持ってくるすると、
1:45:20	要は警報機能をつけてある日本と一緒にになったら、
1:45:23	本当は周知しますよ。
1:45:27	いうところまで、
1:45:29	ちょっとやれるかと。いや、実績は言われると思いますけど、
1:45:34	うちとしてまだ多分その設計に至ってない。
1:45:38	ちょっとすいません、27 の場面では、
1:45:41	コメント持って検討しますかもしれない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:45	要は光売買式の検出装置を活用するという時点で今のその二つの話以外に、もう1個担保してさらに早期の感知を目指してると。
1:45:56	いうところをもっと最大限に設計上の考え方でも生かす生かしたっていいんじゃないですかねということです。もっと言うと、光ファイバー式のこと一番最初に検知できた場合に、それを手動で、
1:46:10	消火する。
1:46:11	ことができますよね。それがもしうまくいかなかった場合に煙感知器フタツカ熱感知器二つで、
1:46:19	自動させると。
1:46:21	というような形で、その消火方法に冗長性を持たせることができるのではないかと、というような、
1:46:27	もうほとんど私言ってることコンサルじゃないかと思ってますけれども、
1:46:32	そういう冗長性を持たせることができるんじゃないかと思うんですよねだからちょっとそこはせっかく導入しようと思ってる武器があるのであればその武器をもっとうまく生かして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:41	欲しいなと思ってますんで、あともう一つ消火方法のところでは気になってるのは、
1:46:47	部屋全体にハロン消火をさせるというような言い方してるんですけども、トレーのトレイの中に、よく軽水炉でやってるのはチューブ式の消火剤を入れて熱を感じたらパツとはもう平井、はじけさせて、
1:47:05	消しますよっていうやり方をしてるパターンがあるんですけどもそれを同時に採用しない理由みたいなのは何かあるんですか。
1:47:14	あれ結構高いんですかね私は値段のことを考えずに、内容の話をしてますけどね。
1:47:20	どちらかというに一応そういった方向の検討も進めてみたところがあるのは、次。
1:47:28	通常ですただ、やはりケーブルトレイチューブ式のものになってきますと、ガスボンベがかなりの量になってしまうというところが、
1:47:38	ございまして、そのガスボンベを置く場所を確保するのが困難ではないかというところが懸念されまして、離れた場所についていう方法もあるかな等、いろいろ検討はしたんですけども話しすぎると、今度はうまいこと噴かないとか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:55	そういった問題ありましたので今は、全域の方を採用する方向で整理をさせていただいているのが、現状です。
1:48:05	基本的にケーブル室って、前火災防護審査基準とか、
1:48:11	十分に満たすことが難しいって話があるんで、感知消火の部分が影響軽減の部分がどっちかでやんなきゃいけないんですけども影響軽減のところ難しいのであれば、感知消火のところを、
1:48:23	手厚くすることで、直ちに消火しますってやり方をとるのも一つの説明の方法かなと思うんですよね。
1:48:31	そうするとそこを手厚くする手段として光ファイバー式な話とか他の消火方法を二重にしますとか、そういうことも考えられた方がいいんじゃないのかなというふうに思いますんで、
1:48:45	今日はヒアリングだからそういう言い方しますけどし、指摘のときにはもうちょっと言い方はきつくなるかもしれませんが、ご容赦いただければと思います。
1:48:53	そういうことを考えると光ファイバーシキイのものを設置する時に今後ろの方で、一つのトレイのウニャウニャッと蛇行させるように設置するようになってますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:06	本当は安全系統が2系とおんなじトレイに入ってる話があるのであれば、
1:49:12	系統ごとに光ファイバーを設置することの方が私はいいんじゃないのかなと思ってますんで、とりあえずそういうものがあるのかないのかと。
1:49:21	いうことを含めてですね、確認をいただければというふうに思います。
1:49:26	とりあえずまずここまでいいですかね。
1:49:31	はい今いただいた
1:49:35	ご指摘は、ちょっとこちら引き取って検討させていただければと思います。
1:49:41	その上でですね、
1:49:42	ここに書いてある内容はこれまでなんですけど、書いてない内容についてちょっと幾つかお伺いしたいと思います。まず一つは、3点あります。1点目は、
1:49:53	結局、トレイの間の距離は離隔距離はどれだけ取れるんですかという話を説明してくださいと。
1:49:59	一応高いご示唆基準上は幅0.9メートルの高さ1.5メートル分を求めますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:12	結局どれぐらいになるのって話があって、それで今いただいている話と組み合わせている。
1:50:18	もうしょうがないんじゃないですかという話になるのかどうかかなと思ってるんでそこはすみませんけども設工認に近いところあるかもしれせんけれども、
1:50:28	そこはちょっとちゃんと説明してくださいねというのがまず1件目です。
1:50:33	まず1点目で
1:50:35	J A側で何か質問ありますか。
1:50:42	す、どういった距離になるかというのは検討させ確認させていただきたいと思えますけれども、かなり
1:50:56	実際の施工に踏み込んだところになるかと思えますので、すぐに回答ができるというところはちょっと難しいかなと思えますただできる限り急いで確認をさせていただきたいと思えます。
1:51:10	とりあえず、私としては、要はどれぐらい
1:51:16	かさ、審査基準上の話を満たせてないのか、どれぐらい近接してるのかっていう話を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:23	するためのイメージとして、必要だと思ってますんで、
1:51:28	詳細なものはいらないので要はイメージとしてもう本当に密集してるのかある程度距離が
1:51:35	審査基準ほどではないけども歩け程度距離がとれているのかと、いうこと、総額をまず知りたいと思ってますんでそれはよろしくお願ひします。まず2で二つ目です。
1:51:46	ケーブル処理室等、中央制御室との繋ぎの部分のケーブルの処理の仕方について、改めてご説明をいただきたいと思ってます。これはどういう意味かという2系統あるうち1系統を、
1:51:58	必ず生きてますよって話で系統分離がどこまでできているのかと、いうことをきっちり議論したい方がこの場所はいいのかなと思ってます。
1:52:07	要は、
1:52:08	1系統、1系統2件のそれぞれ多分何かまいてもらおうだろうな思っているんですけども、
1:52:17	そこら辺の話のところについてもうちょっと詳しい話をお願いできればと思ってます。2点目、よろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:41	問題がパンクしたかな。
1:52:44	例えば、最初は、
1:52:48	J A E A 原価は聞こえてますカー。
1:52:52	すいません先ほどの 2 点目をお話いただいたところから、ちょっとちょっと、接続の状況が悪くなりまして、
1:53:02	もう一度ご説明しますねえ。
1:53:04	ケーブル処理室と中央制御室のつながりの部分のケーブルの処理の仕方について、
1:53:10	別途説明をお願いしたいと思ってます。
1:53:14	ここまでのいいですか。
1:53:16	はい。
1:53:17	理由としては、2 系統安全系統あるうちの 1 系、その系統分離がどこまでできてるかと、いうことをですねきちっと議論しておく必要があるからです。
1:53:32	ここままで質問ありますか。大丈夫ですか。
1:53:37	はい。大丈夫です。はい。はい、じゃあ時間内で 3 点目いきますね。最後の 3 点目ですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:45	ケーブルで一応難燃ケーブル使ってくださいっていうふうに言ってますよねと。難燃ケーブルを使用できない場合の対策について、前からちょっと触りはお伺いしてますけれどもその部分についてきちっと説明をお願いしたいなと思ってます。
1:54:01	電線カーを使用する場合の話なんですけれども、電線管を使用する場合の目的って何年カーなのか、系統分離なのかって話が時々ごっちゃになることがあるんで、
1:54:16	そこのところの目的効果についてですね、きちっと説明できるようにしておいて、点線かを使う場合はしといてください。で、さらに言うと、
1:54:27	電線管を使用する場合に、中に入っているものが、高圧なのか低圧中で、ショートした場合の火災の影響って大きく違ってくると思うんで、そこもですね合わせてご説明いただけると。
1:54:41	例えば、何年かだけじゃなくて、系統分離の部分、影響軽減の話も、自己消火性の話もある程度見込みたいんですみたいに、自己消火とか
1:54:52	系統分離の話もある程度見込みたいんですって言った時に、高圧だったら多分、
1:54:57	駄目だよなって話になると思うんです。低圧の場合であれば、影響がほとんどこういう形になると思うんで、電線管に例えば

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:06	断熱断熱シートとかを敷くことによる実とかによって、同じような効果がえられると考えてますっていうような話も成り立つ可能性はあると思 ってますので、
1:55:18	その避難燃ケーブル使用できない場合の対策について、別途説明をお願い したいと思っています。よろしいですか。
1:55:30	大変申し訳ないんですけども、最後高圧の場合にというところあたり から、また説明ありまして、なんで一井側にヒントとなるような話のと きだけなんですかね。
1:55:49	高圧の場合は、基本的にはショートするすればものすごくエネルギーが 発生するんで、基本的に電線管で、
1:55:57	何年かはできたとし、何年かっての効果はできたとしても系統分離の効 果は多分えられないと思ってます。
1:56:06	ここまで大丈夫すか。
1:56:09	はい。啓発の場合は、ちょっとしたとしてもエネルギーがそんなに大き くないはずですので、
1:56:16	その低圧の場合の話については何年かプラス、系統分離的な効果も、例 えば断熱材は電線管に巻きますとかですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:25	<p>そういうことによってある程度は効果がえられるんじゃないのかなと思 うところも、野瀬、それはやり方次第ですよ。によってはあり得るかも しれないので、そういったところをせ、</p>
1:56:37	<p>エセ確認する必要があるんで、電線管を使う場合には、使用する場合の 電圧も合わせてですね、あの後今日説明いただければと思っています。</p>
1:56:49	<p>よろしいですか。はい。そうしました。</p>
1:56:53	<p>はい。時間がないんで私からは以上です。</p>
1:56:56	<p>はい、ありがとうございます。</p>
1:56:58	<p>他を確認ありますれば、今の三つ目の話っていうのは、うん。例えば、 核計装の信号系線の場合は、そもそもであったんじゃないので、</p>
1:57:09	<p>脳幹自体の影響軽減の、要は難燃化、かつ、影響軽減の間っていう取り 扱いをきっとするんだらうと思うんですけど。</p>
1:57:19	<p>それはそれで認識を間違っていない。</p>
1:57:22	<p>うん。だからそれで、ショートしたとしても熱がちょっと伝わらない ので全然下は何を気にしてるかっていうと、要はいわゆる交換とかだっ たりするんで、要は熱が結構拾う。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:37	伝導率が高いんで、そのネットが他のところに影響を及ぼさないかって いうのを結構気にしてるんですね。
1:57:45	終わります。
1:57:46	言いたいことはわかりますよね。
1:57:49	あります。
1:58:04	今の定点化の話って、例えば核計装ケーブルそのものは難燃化できると 思うんですけど、それがね、計装ケーブルが入れば、
1:58:15	そういえば値段なんかそうわかったんですけど、だけど、課題の営業継 続っていう考え方だと、そ、どういう方に想定するかで、それでいい かどうかわかんない。
1:58:26	だって、
1:58:27	今のお話の通り、
1:58:29	課題によってはその錬成がいいわけですから、山のケーブルも訴訟する ってことではないかもしれないけど、熱だよねと。だからね両方 考える必要があるんですよ。まず中にある電線が燃えた場合に、外に対 して影響防げるかどうかという話が1点。
1:58:45	あと、外からあぶられた場合に中のやつが守れるかどうかという、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:50	いう話があるんですよ。だから普通は電線管を、
1:58:53	使った場合には、その前からも、周りに断熱Ⅱ、要は耐熱し耐火耐熱シートっていうのかな。
1:59:04	そういうのを結構巻いてもらって、基本的には対策することで両方の
1:59:10	影響を軽減して、系統分離対策の一定の傾向みたいなことになるんだろうなと思ってると、ある意味その火災に対して申しわけないことは、
1:59:22	そうしなきゃいけないっていう。そうですね。最初、電線管だと両方で言いますよね。核計装ケーブルだったって言ったからちょっと気になっちゃったというのは、もう、そうですね。
1:59:33	その通りで、いや、それなりの厚みがあれば、1時間耐火というか、その隔壁になって、その一つ分けられるのかな。
1:59:43	ですけど、営業系名って関係で、
1:59:46	その宮木にならないところまで踏み込むと確かに断熱材まで書かないと、駄目だな。
1:59:51	なるほど。いや、うん。今、いくつかのところで検査事項で上がってきてて見てて、そこ議論してないよねって話はあるんですけど、常用でそんな話が出てくると一発で止まってしまうんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:05	できる限り、電線管を使うときには、
2:00:10	要は、電線管自身が熱伝導率が結構高いんだってことを前提にですね、 対応をとって欲しいと。
2:00:23	ちなみに、常陽の場合って、その核計装の同軸ケーブルだと思うんです けど、
2:00:31	同時インシュレーターとかは、
2:00:36	普通のポリエチレンとかそう、そういう系統なんですよ。
2:00:41	使って、
2:00:42	だから要するにARM試薬というか、もうすぐされるもそうだし、
2:00:47	結構熱の強くない。
2:00:51	じゃないっていう、そう、そういう。
2:00:56	そう。だからこれ自体でしょ。そうそう要するに藤副警部なんで、イン ピーダンスということはこうあるんですけれど、
2:01:05	普通の炎天下助手的なものを使ってる。
2:01:08	トロトロどけて、トロトロっていう場合無茶苦茶なると、そもそも 新聞を、インピーダンスおかしくなっちゃうんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:17	伊賀さんちゃうし、そういうのも、もちろんそこは発電炉のやつ、要はパッケージに難燃ケーブル使えないのは、共通事項だから、ちょっとになるのかな。
2:01:32	多分それ最初で磯どういうもん、どういう観点でやってるのかってのは説明間違えないようにっていうことなんだろうと。
2:01:41	205 度の話をしてるわけですよ。
2:01:44	205 度の話。
2:01:46	100、
2:01:47	ケーブルの損傷温度の話ですので、外からあぶられた時に、何度も
2:01:54	変えればいい、いいのかって話で、
2:01:59	何だっけ、火災防護審査基準の下にぶら下がってる内部監査影響評価ガイドの中にその表が入ってて 205 度っていう、
2:02:09	私は根拠、一次資料あったわけじゃないけど、
2:02:12	あそこには 205 って書いてあるんです。
2:02:18	どんなに高いものもある。
2:02:21	難しい。
2:02:29	だけど対策の分離の有効性てみえるの 1 台になりますからね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:33	厳しいです。
2:02:39	基本的に、
2:02:41	今回は最後の対象としたりして、
2:02:45	ここを新しく敷設するしかない。
2:02:49	多分、右側のやつを生かして、
2:02:52	どうこうするっていう、多分難しいと思っている。
2:02:55	なので、
2:02:57	基本、このポツでいうと、上になって、新たにケーブルを、
2:03:04	いうところなので、目安としてどこまで出すかって、
2:03:08	いうところを連絡しますか。
2:03:11	もうある意味範囲設計きちっとしなきゃいけないので、
2:03:14	真面目にやりだすと、
2:03:17	幅で踏み込まなきゃいけないだろう。
2:03:21	だから、どこまでこう整理を出すかですね。要は設置許可段階で、何 メーター以上ぐらいは確保しますよぐらいの。
2:03:30	ニュアンスで、そこだけ大きい条件に、詳細設計にするか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:37	ある程度詳細設計に送ることは、許可段階ですから、問題ないですから そういうところでちょっとメーカーさんとちょっと相談しつつ、
2:03:48	少なくともこれぐらいは取れるじゃないっていう、いうところになるん だと思うんです。
2:03:55	ていうところでどこまで出せるか。
2:03:58	何かちょっと今伺いして、
2:04:00	ちょっと配置設計もやんなきゃいけないとすると、現状、
2:04:05	ある意味多分既設のケーブルって、火災の対象ではないので、単なる可 燃物の塊に近いんですね。
2:04:14	そうすつとその可燃物を避けて、新しいものをどう発揮するか。うん。
2:04:19	ていう、多分世界に入ってくんじゃないかなと思う。そっちでやるんで すか。いや、もうもう一つ、だから今あるケーブルのところの、トレイ のところ、何かいくつか、とりあえずその下、塊立坑積んでるトレー がこういうところにあるんじゃないですかね。あれ。
2:04:36	別の線を必ず活用しますとかいうことで、今、何メートル離れてるか ら。
2:04:42	これだけの幅を確保しますとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:46	別系統は必ず何かトレイのところ乗ったんで、1個、
2:04:50	言ってる、1個挟んで両側にありますとか、何かいろいろなんかやり方があるのかなと思ってはいたんですね、エポだからそうするとある程度のイメージが出てくるのかなもう全くあの部屋に新しいトレイを作っている、
2:05:05	のはなかなか難しいんじゃないかと思って、
2:05:10	いやでなきゃあんなはってや、あることしないしっていう。
2:05:17	いうところですか。なんでちょっと悩ましい。
2:05:20	時間あったっていう思いもあります。うん。うんとうのは、今の話じゃないですけど、ある程度決めて、この範疇で動かすって話になると、
2:05:32	決め事に近い。
2:05:35	木本丸野に設定しようっていうやり方にするのか。うん。ちょっとそこをスマホ持ち帰って、
2:05:43	湯川さんと教育、
2:05:45	あんまりこういうことはよくないでしょうけど申請書には、その具体的な数字までは書かないので、そうですまとめ資料に分かれますけど、まとめはね、別にそこにオーバーライドできるから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:59	よっぽど、
2:06:02	無理でない限りは、
2:06:04	先方に送ることは、僕はいいと思いますね。そうですね。大体のイメージをつかめるってところまでない。案っていうのを、ちょっとどこまでアウトライン書けるかどうかっていうのは、それから、
2:06:19	それを、それをインプットとして、後で困らないように、ちょっとまで考えて、
2:06:26	いうイメージかな。そう。ケーブル室はもうどうしても審査基準を満たすことできないんでうん。
2:06:34	できないのであれば、できないなりにきちっとこういう対策ですよっていう。
2:06:39	方針をきちっと出さなきゃいけないんで、今私申し上げたところぐらいをクリアすれば、できれば、
2:06:46	何とか、
2:06:47	お話できるのかなとさらに言うともう、もう一度繰り返しますけど光ファイバーも、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:54	温度計を活用するんであれば、あれを使い倒すぐらいのやり方たで、要はなるべくその密集してるから早期検知することによって、
2:07:05	影響軽減のところを押さえるんですが、説明を少し考えていただきたいなどと思ってますんで、当日ありません。
2:07:17	ということで、
2:07:21	だから個別に議論する必要があるんですということを申し上げた、そうです。
2:07:28	そうします。あと、そうそう一つ言うの忘れたけど、ある前期分シャーのやり方もあるんですけど局所本社のやり方もあるんじゃないですか。局所本社のやり方は、
2:07:41	なぜ対応しないんですかねということは、とりあえず、念のために言うておきます。
2:07:46	はい。局長もチューブ式と一緒に局長も検討したんですけどやはりハロンの本数が、
2:07:56	検討の結果、かなりのボリュームになったというところがありまして今は全域を採用させていただいているというのが現状です。
2:08:06	わかりました。いや、前期採用しちゃうと、逆に何ていうかな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:13	本当に全域になっちゃうから。
2:08:15	春の場合で、一応あの人が入っても、一応影響ないって話、一応上がってるから、本当かどうかともかくとして、
2:08:26	何局所でやって、本当は何だろう、ケーブルトレイごとに噴射しますにしといた方が本当初期消火についてはいいのかもしれないと思うところもあってただ、ちょっと私もそこ、
2:08:39	消防設備してないんで何とも言えないから、
2:08:42	よくよく検討してください。でしょ。どっちにしてもケーブル処理室は結構、
2:08:48	ああいう狭い空間でどうするかっていう話で、
2:08:52	意味もインプットされちゃってますから、
2:08:58	今日、いろいろご助言いただいたところもございますので漸移間いも含めてその局所ですとかあとチューブチューブじゃない、ケーブルトレイの中でのチューブ式の消火といったところも再度検討の方はさせていただきたいと思います。
2:09:14	はい。よろしくお願いします。はい。ありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:20	じゃあ、笠井はこんなところで、資料という意味では、最初のやつを今のやつをうまく、
2:09:28	L a v aレンジして、27に持ち出すってことですかね。そうですね。はい。
2:09:33	わかりました。そういう意味では21に資料出してもらうんですけど
2:09:40	劇は途中でも、全然会合であった議論をすればいいので、こういうところで行動をとって、
2:09:48	説明できる状態でいいです。
2:09:52	はい。
2:09:53	指摘事項考えろ難しいなあと、ちょっと時間ないなあ、治っちゃうんですよねきっとね、今いろいろとね。
2:10:01	多分、指摘だろうと。
2:10:05	あれですよねいやこっちの方は、
2:10:08	もう0ですけど、
2:10:10	ケーブルの方は、
2:10:12	そんなにこの期間で直せない、謝りに、
2:10:17	考えないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:19	さっきの話じゃないですけど、局長の話も、何か一部通してる話も一応考えた上で、外してるので。うん。
2:10:28	多分、それを復活させる、早期消火ができるから復活させるって、
2:10:34	じゃあ、そのポンペを置く場所どこにするんだとか、ちょっと考えなくちゃいけないですし、
2:10:41	でもそれが現実的でない可能性もあるっていう。
2:10:45	そう、ご指摘をいただいた上で、今の資料のをベースにした上で、
2:10:51	今ご指摘いただいて、その上で、
2:10:54	結論を出すっていう形にしてもらったところ、
2:10:57	はい、わかりました。同じような議論をするっていう感じなんですよ。
2:11:03	ハーバーハイウェイ。要は議論できるように、今見た私の見た観点からお話しさせていただいたっていうイメージですか。
2:11:14	内容の確認として、
2:11:16	もう1回繰り返しますけど、山岳適切に組み合わせるっていうときには、要は影響軽減のところをきちっとやってるから感知消火のところ が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:27	<p>そこまでやんなくていいですよって話になるか、消火の部分をきちっと強化するから影響軽減のところを少し見なくても大丈夫になるんじゃないですかっていう話の多分ふたパターンに多分最終的に、</p>
2:11:40	<p>議論が集約していくと思うので対策としてはですね、</p>
2:11:45	<p>やって下は今まで通りですけども、対策はそうなると思ってます。</p>
2:11:49	<p>それ、そこはうまく考えていただければと思います。</p>
2:11:55	<p>はい、ありがとうございます。じゃあ、こういう場合でじゃあ 21 日は直せるところは直してもらって、そうじゃないところは当日議論ということできたいと思います。はい。</p>
2:12:04	<p>だって耐震どうしましょうもう、あれなんでトピックスだけ聞いた方がいいのかもしいんですけど、あの説明ね、ちょっと前回会合でも丁寧に説明していただいている時間がかかっちゃったから、今回は、</p>
2:12:16	<p>そこまでいらなくて、ポイントだけ聞けばいいんですけどどうします。これと両方言いますか、説明としては、</p>
2:12:24	<p>湖岸っていうのはやっぱここ忘れては、城野川合ですか簡単に簡単にちよっと。</p>
2:12:30	<p>押ししましたっていうことを説明させていただければと思いますけども。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:34	はいどうぞ。
2:12:36	衛藤先日の審査会合脳耐震の設計せん先生のところで、波及可及的イトウとして何となく受け取りますではないかとコメントいただきました。
2:12:47	また、それを受けまして、波及的影響を考慮すべきにおきまして、中央第 169-3、
2:12:56	のところで、その受けといいを反映するとともに今一度置かないかというのを確認しまして幾つか追加しております。
2:13:04	その 169-3 の資料の第 4 のところですけども、受け取りにつきましては C クラスにもならないっていう子等もありまして、ここの書き方、
2:13:15	考えまして B + C クラス等という形で、あと追加してございます。
2:13:21	それから、追加したものについては資料の何名の 5 ページ、75 ページの方に、
2:13:29	介護高齢が休憩影響の対象ですっていうことを示してる
2:13:34	今あるんですけど (1) から (12) まで、ですけど 9 から 12 号、
2:13:39	追加してございます。名取向けといいと。
2:13:43	それからと、格納容器雰囲気調節関西循環空調機や、あとダクト 2、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:49	あとは後頭部冷却後創発冷却でこういった機器がそのジョウイキに江藤 予防数値としてつい追加しております。あと表の方に、
2:14:00	黄色のハッチングしてるところにそれぞれ、
2:14:03	追加したものを記載してございます。
2:14:07	波及的影響のところはこのような形でちょっと見直しというか追加しま してで、もう一つの資料 169-2 の、もう、それを受けて、
2:14:18	修正をしております。1 ページ目の方は、
2:14:21	三浦 C クラス施設等という形で等をつけております。以下同じ道路でご ざいます。
2:14:28	それから 4 ページ目の方いきまして、この設計戦線説資料説明して、し た際に
2:14:37	投票の改定ルートころとフローがちょっと合わないところがあるという ことをご指摘でていることについて修正を加えております。
2:14:45	ここへのアスタリスクの 2 と 3 を入れまして浅田地区と丹羽耐震補強の 影響のところ、最後のところですね、影響のところをもう少しわかるよ うにということで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:55	朝日委員として、営業につきましては関連設備の設計表的变化が必要な場合や工事の難易度の高い場合に影響ありとするという形で追記しております。
2:15:06	それから加古理事、麻生鹿野さんのところ、要否のところにつけておりますけども、ここではの要求を均した場合でも、補強となった場合の工事の難易度の高いものについては、
2:15:16	耐震補強メリットあるものとして代表に洗浄するということを加えております。
2:15:21	次のページの5ページの動的機器も同様にしております。
2:15:27	それから表のところでは、耐震発注適用として追加したものについて、黄色いハッチングしているところになりますけど追加をしてございます。
2:15:39	以上になります。
2:15:41	はい、ありがとうございます。
2:15:43	前回の対応としていただいた事で、
2:15:48	これについてはどうですかね。何かさらにリクエストありますか。一応対応いただいたということですけど。衛藤。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:56	製造のコマイですけど、澤さんありがとうございます。で、いろいろ対応いただいたのは、
2:16:04	衛藤。
2:16:05	別府ですね。
2:16:07	今日のフローのところなんですけれども、
2:16:13	169-2のところの、
2:16:18	4ページ。
2:16:21	これ一応
2:16:23	会合でずっと指摘させていただいたのは、このフローと、
2:16:28	その最終的に選ぶところがあってないとこれ後で読んだ人が、いちいち米印を見ながら、
2:16:34	要するにフローと違うところに行っちゃってるんで、ここは
2:16:39	選定のフローと結果があれしてくださいねということだけをしか言っていないので、そこを作ってもらえばよくて、
2:16:48	これ今米印で打ってるんですけども、私のイメージは、
2:16:52	これ最終中段の耐震補強の要否、先に行っていくんだけど、
2:16:59	一番右端の方に行くわけですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:02	それだったら矢印をつなげるとか、いうふうにしてもらえればよくて、
2:17:07	そういう、そういうコメントの趣旨だったんですけども、
2:17:14	ですね、このような形で直そうかなと思ったんですけど、ちょっとフローが複雑になってしまうのかなと思ったところもありまして、
2:17:23	それで浅利磯野さんという形で、
2:17:26	きちっとした場合でも云々という形を、
2:17:29	代表に設定するという流れの文章を追加してみたという、
2:17:35	うん。だから、ごめんなさい。そこは、フローつなぐって別に9月でも最後行くところは、代表性するのか或いは後段で説明します。
2:17:45	しかないので最後のところ、
2:17:47	そこに最終的に繋がればいいだけだと思うんですけども、ここはこうしなきゃいけない理由って何かあるんだったら欲しい。
2:18:02	いや、わかんない。
2:18:05	いや、本当はわかるけど、みんな言ってるけど1番目。
2:18:09	いや、そう、ここは売れているのですよね。うん。いやだからそれはもうそうなってるけど、だったら、いやにつなげる。
2:18:17	せ、出席してない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:22	またここはですね、担当の意見は尊重すべきですので、そこはぜひ、
2:18:28	だから、例えばね、三谷米とか板崎お米とかに飛ばすっていう方法もあるかもしれない。そこは工夫の仕方だと思うんですよ。
2:18:38	だから、川名さんがもし複雑になっちゃってね、こうやってんだったら、そこはうまく飛ばし先を許してそんなに見た目がね、ごちゃごちゃしないようにして、うまくコマイさんの指摘に、
2:18:49	対応して欲しいと。いや、だから、何か理由があって欲しいんだったらそういう理由を教えてくれればいい。理由は多分こっち来ちゃってるから、後段規制から大変御説明っていうやつを、
2:19:03	一番右の矢印てると、もう、いうことなんですけど。
2:19:10	とてもだから、下にある、今、浅野鳥井を平田の方につけた嫁さんをですけれども、
2:19:21	今、なったところの下の方の四角の方で何かサービス課中出と飛ばすような、
2:19:28	センター、
2:19:32	越智田崎ちゃんと材料が徹底されてますっていうことはわかるよということでもよろしいかと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:44	じゃ、ここは対応いただきます。
2:19:54	って話をした。
2:19:56	このポイントは、このフロー直したっていうよりも、ノンクラスをちゃんと選んだってというのは、一番ポイントになるわけで、これ大事な、
2:20:09	ファイル。
2:20:14	はい。
2:20:16	覚えがありません。
2:20:22	一応説明いただいたけど、そのウオォークダウンやったんだっていうのは、胸張っているし、むしろそういうことを言って欲しい。
2:20:34	これも前回会合でお渡ししてきたのは、今こういうふうに普段して、こういうのを選びました。
2:20:42	これから耐震補強用のやついっぱいあるじゃない。
2:20:45	耐震補強の生涯設計でやっていくと、やっぱこれにかかっちゃう。当然てくると思う。
2:20:52	でも、今、許可の段階で重要なのは、
2:20:55	そういう普通的影響を網羅的に見る方針ですっていうことを言って欲しい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:00	そこが一番ポイントなんで。はい。無駄って言っているんですけど。はい。
2:21:07	会田。
2:21:09	大澤審議官、平岩社長。
2:21:13	昆主席、宮川さんがすごくね丁寧に、思います。
2:21:19	それで結構次は、
2:21:23	米川さん。
2:21:29	最後ね、こういう、
2:21:32	一応聞こえましたので、
2:21:36	それから、聞こえてない方がいいんじゃない。すいません。川田です。承知しました。ありがとうございます。藤はちょっと議論はやや障害としての説明時間はいる人はなるべくなら、この範囲で収めるですね。
2:21:53	工夫していただく。
2:21:56	その件でした。
2:22:03	はい。今日の資料の説明はここまでであと会合に向けてご準備お願いします。で会合なんですけど皆さんには大変申し訳ないことに、介護時間がちょっと短くなってしまいました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:13	で、開始時間が10時半ぐらいだと思ってください。最初から繋いでもらいます。
2:22:18	今回の4月につなげ/day割り込みが入りました。はい。
2:22:24	皆さんの仲間じゃないので、ちょっと別の質問。
2:22:28	11って6Gから6Gぐらいで求まってなきゃ。はい。
2:22:38	辨野社長と意見、やっていますけど、草間まで行って、はい。はい。有川の時間が短縮しちゃって、やれなくもないと思うんで。
2:22:48	蒲池かもしれないね。一応1時間半ぐらいで。
2:22:53	時間の割り振りパンフレットをしてください。
2:22:59	かわいいお話する時はそれなりに時間取ってくださらないでしょうか、どういう影響を大きくしてもらって、最近はやるべき事が明確になるので、これ指摘。
2:23:10	ないから、ないと思いますので、
2:23:13	その中で、
2:23:14	はい。
2:23:17	こんなもんだよ
2:23:19	ね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:25	はい助教のヒアリングはこれで終わりしますが、どうしても言っておきたいことがありますか特にお笑い。
2:23:34	これは特にございませぬ。よろしいですか。はい、わかりました。今日の左側でおりますありがとうございました。お願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。